

令和6年度

事業計画書

新砂田保育園

しんほそぐち保育園

ブライト保育園 横浜佐江戸

ブライト保育園 大阪谷町

ブライト保育園 東京入船

ブライト保育園 浦和美園

ブライト保育園 横浜日吉

ブライト保育園 横浜綱島

ブライト保育園 横浜松見町

ブライト保育園 調布仙川

ブライト保育園 福岡高宮

ブライト保育園 福岡東比恵

ブライトこども園 安城桜町

ブライト保育園 名古屋一社

ブライト保育園 大阪歌島

令和6年度新砂田保育園事業計画書

I. 保育園の概要

(1) 所在地:名古屋市緑区砂田2-512

(2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
12	18	20	20	25	25	120

(3) 令和5年度の園児数(4月1日現在)

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
11	18	24	24	24	24	125

(4) 職員数(予定)

- ・園長 1名 ・主任 1名 ・保育士 15名
- ・パート保育士 3名 ・保育補助 2名 ・調理(栄養士) 2名 +2名(パート)
- ・リトミック講師(外部) 1名 ・体操教室講師(外部) 1名 ・英語講師(外部) 1名
- ・嘱託医 2名(内科 1名・歯科 1名) 計 31名

(5) 事業年度 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(6) 開園時間 午前7時15分～午後7時15分
(延長保育時間 午後6時15分～午後7時15分)

(7) 年間行事 *別紙参照

(8) 職員会議について

園の円滑な運営と事業推進のため次の職員会議を行う。

- ・職員会議(毎月) ・クラス会議、給食会議(月1回) ・乳児リーダー会議(月1回)
- ・幼児リーダー会議(月に1回) ・定例会議(月に1回) ・各行事職員会議(諸行事前後)
- ・各種係会議(随時) など

(9) 研修会、勉強会(人材育成、保育の質の向上)の取り組み

- ・保育所ニーズに応え、児童福祉・地域福祉の一層の展開を図るため職員の資質向上は極めて重要であり、上部団体・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加。
- ・外部のみならず、内部においても各種勉強会(マナー講座、コミュニケーション研修、保育所保育指針研修、食育・救急講習など)を実施。
- ・法人全体の職員を対象とした交流イベント、全体研修(済聖会アカデミー)に参加する。
- ・職員会議にて保育計画を用いて各クラスの現状の発達を発信し、全職員で発達を学んでいく。

(10) 小学校・行政機関との連絡協調

- ・保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化を行う。
- ・幼保小連絡懇談会の実施 職場体験受け入れる。
- ・近隣の小学校の作品展や学芸会見学を行う。

II. 基本事項

(1) 法人理念

関わるすべての人の「ハッピー」を追及することをもっとも大切な使命とこころえています。

(2) 保育理念

「園児」の「生きる力」(独り立ちし社会の中で生きていく力)の基盤づくりを支援する

<支援したい姿、力>

「自分という存在を肯定的にとらえ、自ら学び・考え、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する力」

<大事にしたいこと>

園児一人ひとりを大切にして、愛情を持って保育や給食作りを行い、乳幼児期の心にたくさんの愛情の栄養を与えて自己肯定感に繋げていく。

(3) 保育モットー

「つよく、ゆたかに、キラキラと」

III. 今年度の園目標、運営目標

<園目標>

「あなたは大切な存在」

- ① こころの種に「愛情」という栄養をたっぷり注ごう
- ② みんな大切な新砂田保育園の仲間
- ③ 保育計画の活用

<運営目標>

一緒に働く職員同士、感謝の気持ちを持つ

<園目標実現のための取り組み、意識すべきこと>

- ① 子どもたちと向き合う時間を最優先し、時間と心のゆとりを持って、保育（仕事）を楽しむために今までやっていたことの見直し、軽減を図る。（*行事、委員会、書類、各種ルール、しくみ など）
- ② 安心安全な保育、給食作りが大前提として、子どもや保護者の方にとって安心して過ごせる、預けてもらえるよう、一人ひとりを大切にする。一人ひとりの個性を大切に、将来の心の糧につながるよう、乳幼児期を大事に育てていく。また不適切保育の防止に引き続き務める。
- ③ 異年齢児交流を行い、「横のつながり」を広げる。そして他のクラスの子どもの様子を見て、保護者対応に繋げていく。
- ④ 各クラスの発達段階を知り、年齢に合った援助配慮を行う。設定している目標を横の学年と見比べて適正か振り返る。
- ⑤ 次世代を担う若手リーダーの育成
園長、主任と現場の中心となる2名を入れて、4名の矢で職員のサポートをしていく。
さらなる風通しの良い園作りを目指す。

◇その他取り組み強化テーマ

- (1) 「より良い保育」「より一層の安全・安心」への取り組み強化
 - ・済聖会各園のノウハウ、ナレッジを共有し、進化させる。
 - ・職員のリスク管理能力高める指導、勉強会などの強化、安全対策ツールの強化。
 - ・マニュアルなどの再確認、整備。特に火災、地震時の対応の強化。
- (2) 給食、食育のさらなる充実を図る *「食」へのこだわりの強化
 - ・給食のラインナップ充実(オリジナル献立)。
 - ・園での計画的野菜栽培活動による食育の強化を図る。
 - ・芋ほり、みかん狩りの実施。
 - ・「お弁当箱の日」の継続的实施。
 - ・「ラッキーベジタブルデー」にて食への興味を持てるようにする。
- (3) 「見える化」の見直し
 - ・園だより、連絡帳、ラーニングストーリー等、毎日の様子などの情報発信ツールの効率的かつ有効なやり方を行う。
 - ・保護者との直接的コミュニケーション機会増とコミュニケーションスキルの向上。
職員の「伝える力」の強化。
- (4) 地域との関わり、貢献の強化
 - ・老人介護施設など近隣各種施設への慰問訪問を実施。
- (5) 職員の資質、レベルの向上
 - ・済聖会アカデミー（講演、研修）への参加促進

IV. 職員体制、職員育成

- (1) 権限委譲による職員の主体性強化とスピード運営（意思決定、現場展開など）
- (2) 副園長、主任、全体リーダーによる現場指導強化、OJT 強化
- (3) 全体リーダーによる、保育、チーム作り、働き方の向上
- (4) 園内情報（共有事項の強化）、コミュニケーションの活性化
*一部の事項を除き、全員が同じ情報（量）を持つ、共有する
- (5) 開園以来継続してきた各種係活動のクオリティーアップ
- (6) 自己申告制（参加したい研修テーマ）による社外研修参加機会の拡大
- (7) 外部に目を向け新たな学びと刺激の機会を持つ（外部園見学、交流など）

V. 地域との連携・地域子育て支援

- ① 地域の子育て支援活動として、定期的に園庭開放を行い、地域との関係を深める。
- ② 園見学にて子育て支援に繋がる関わりを持つ。
- ③ 地元小中学生向け「町探検」「職場体験」の受け入れ
- ④ 短大および4年生大学保育および調理実習生の積極的受け入れ
- ⑤ 介護施設への慰問訪問や地域活動への積極的参加

令和6年度しんほそぐち保育園事業計画書

1・保育園の概要

(1) 所在地：名古屋市緑区細口2丁目807番地

(2) 定員 60名

(3) 年齢別入所児童数（令和6年4月1日園児数）

	つばめ (0歳)	こだま (1歳)	ひかり (2歳)	あさひ (3歳)	のぞみ (4歳)	のぞみ (5歳)
定員	6	12	12	10	10	10
在籍数	4	11	12	12	11	12

(4) 職員数

- ・園長 1名 ・主任 1名 保育士 10名 ・栄養士 2名
- ・保育補助 1名 ・フリー保育士 3名 ・調理員 1名
- ・体操教室講師（外部） 1名 英語教室講師（外部） 1名
- ・委託医 2名（内科 1名・歯科 1名） 計23名（令和6年4月現在）

(5) 事業年度 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(6) 開園時間 午前7時～午後7時
(延長保育時間 午後6時～午後7時)

(7) 職員会議・その他会議について

(円滑に運営を行うにあたり会議を開催し、計画を持って行事等進める)

- ・定例職員会議（毎月） ・クラス会議（毎月1回）
- ・リーダー会議（必要に応じて）
- ・委員会会議（諸行事前後） ・行事会議（諸行事前後） ・給食会議（毎月）

(8) 研修会について（保育の質の向上、保育士としてのスキルアップ向上を目指す）

- ・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加。（自己申告制導入し、自ら学び意欲的な参加が目的）
- ・内部においても各種勉強会の導入（AED講習、エピペン研修・SIDS研修）を毎月1回実施。

(9) 小学校・行政機関との連絡協調

就学児童受け入れ校との連携を図るため近隣施設との交流強化の要望
幼保小連絡懇談会の実施

2.保育理念・方針・目標

【保育理念】子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを支援する

【基本方針】アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体興育（興味・体験・感動・気づき）

1. 子どもたちの興味を引き出すより多くの機会を提供する
2. 子どもの思いを受け止める
3. 子どもが自分で経験することを大切にする

4. 子どもが自分で考え工夫することを大切にする

5. 子どもが自分で気づくように言葉かけをする

【保育モットー】「つよく ゆたかに キラキラと」をモットーとしています

「つよく」*我慢強さ、打たれ強さ、諦めない気持ち、負けない強さ（健全なる競争心）

*健康増進、健康な体づくり

*自分で考え、自分で行動する、常にプラス思考

「ゆたかに」*心の豊かさ、豊かなコミュニケーション、創造性の豊かさ、豊かな感性を育てる

「キラキラと」*ココロの輝き

*何か一つでも好きで夢中になれるものを見だし、探究心・持続力・集中力を養い、自分に対して自信を持って輝いている

3. 令和6年度・園目標

- ・個々の安全管理に対する意識強化
- ・防災訓練への意識向上
- ・子どもが主体的に活動できる環境設定
- ・子どもについて語り合うことを楽しむ
- ・マンネリ化からの脱却
- ・地域との連携強化による子育て支援の実施
- ・地域交流活性化

4. その他の取り組み（行事計画）

（1）保育関係

- ・園便り・保健便り・給食便り・行事手紙・クラス便りの保護者へ配信。

令和6年度より、ICTへの切り替えとなる。

- ・保育参観・個人懇談を実施し、保護者との連携を図る
- ・インターネット・ホームページによる行事のお知らせ等
- ・Facebookの見える化

（Facebook利用者以外も閲覧できるよう園内に掲示。園内見学、降園時親子と楽しむ時間を提供しFacebookに興味をもってもらえるようにする）

- ・児童の健康管理とし、年2回内科健診・年1回歯科健診、毎月身体測定の実施

*令和6年度年間行事予定は別紙参照

（2）給食・食育

- ・各クラスからの食育案を栄養士と連携し、年齢に合った食育活動を行う
- ・自園栽培により年間計画野菜栽培活動を通して更なる食育の強化（自然への関わり・関心を多くもつ）また、クッキング・栽培・食事の3つの柱をテーマに年齢にあった食育の提供と導入
- ・米の栽培に関しては一年を通してバケツ稲作りを行う
- ・お味見当番導入(子ども達が順番に給食の味見をおこない、食について自ら感じたことをクラ

- スにて発表。食べることへの意欲・興味を引き上げ、食を通して思いを伝える力を養う)
- ・「お弁当箱の日」の継続・季節感を感じられるオリジナルお弁当の提供
- ・安心、安全な食の提供の強化（誤飲・誤食を完全に防ぐ）
- ・食育計画の見直しとスキルアップ
- ・食育として園全体でお箸の正しい使い方、食事マナーの導入
- ・食に関するPOP掲示を引き続き行い食への関心を広げる

(3) 職員体制、職員育成

- ・4、5歳縦割り保育も取り入れつつ、年齢担当保育士2名配置。年齢にあった保育を進めながら縦割保育のよさも活かした保育運営を行う
- ・保育士配置基準を満たし尚且つ、手厚く人員配置を行うことで丁寧な保育を目指す
- ・経験豊富な職員が若手職員の育成に努める
主任、ミドルリーダー中心に、新入職員や若手職員の人材育成に努める
主任は現場の意見を取りまとめ、職員が円滑に業務遂行できるようサポートする
- ・園内研修の見直し(報告・実行・実践・評価)
外部研修参加後、毎月の職員会議で研修報告を行う
- ・委員会の強化(年間委員会計画を作成し、ねらいをもって委員会活動を行う)
各委員会が年間計画を立て、計画に基づき1年間の活動を明確にして保育者も楽しく委員会活動を運営していく。
- ・自己啓発活動表作成（園目標・方針から個々の目標を明確にし、スキルアップのための計画・実行・評価・改善を行う）

(4) ・安心、安全対策、防災関係

- ・安全教育への取り組み強化（外部との連携を図り、専門家による指導を実施予定）
職員が安全への意識を高め、保育の中に安全教育を盛り込み、子ども達自身が理解する
- ・安全への取り組みを保護者へ発信する（FB・園内掲示・手紙配布等）
- ・安心安全保育を目指すうえで危険回避力スキルを上げるために危険予知力をつける（気づきのメモ導入を行い、他者が気づく危険を知り、危険から子どもを事前に守るスキルアップを目指す）
- ・具体的な避難訓練の実施（子ども自身が身を守る訓練導入）
- ・不審者訓練実践実施（様々な場面を想定しながら行う）
- ・災害時、避難所への避難の仕方、避難食の確保、避難食提供リストマニュアルを全職員把握
- ・年に1回避難食の実施、提供（ビニール袋での調理法を実際に行い避難時に備える）
- ・園独自のAED講習会、エピペン講習会、SIDS研修を毎月1度開催し、全職員が対応できることを目指す（様々な事故ケースを想定し研修を実施・疑問や課題点は職員会議等で共有、討議し改善に努める）
- ・完全うつ伏せ寝の禁止の徹底（保護者向けリーフレットあり）
- ・アレルギー児対応の仕方を再認識し、安全な環境下での除去食対応を行う

(5)・地域交流

- ・朝の挨拶運動の継続
- ・地域小学校への訪問希望の申し入れ（小学校の見学等）
- ・小学校PTA主催安全駆け込み場所として提供。園の子ども達の安全を守ると共に地域の子どもに安全に協力の継続
- ・保育士、栄養士保育園実習の受け入れ
- ・近隣介護施設、中学校、大学との交流を深める（敬老会・職場体験・保育参加）

(6) 子育て支援開始

年間指導計画に基づき、地域に根付いた保育園を目指す

親同士の交流の場となるよう、サポートする

保育士は、最新の子育て事情や技術を習得し、保護者へのアドバイスの質を高める

子育てセミナーの立ち上げ

●年間スケジュール
(4月～9月)

月	行事	保護者参加行事
4月	1日(月)～5日(金) 希望保育 慣らし保育 8日(月) 始業式 17日(水) 誕生会 25日(木) 避難訓練	6日(土) 入園式
5月	1日(水)～衣替え移行期間 15日(水) 誕生会 23日(木) 避難訓練 30日(木) 不審者対策訓練	10日(金) 親子遠足(3～5歳児) ※0～2歳は通常保育 個人懇談会 2歳児 29日(水)～5月31日(金)
6月	1日(土) 衣替え 6日(木) 歯科健診 12日(水) 誕生会 20日(木) 避難訓練	個人懇談会 0歳児 3日(月) 4日(火) 1歳児 5日(水)～7日(金) 15日(土) 保育参観(3～5歳児)
7月	1日(月) 水遊び開始 午睡開始(4・5歳児) 2日(火) プラネタリウム見学 (5歳児) 5日(金) 七夕会・誕生会 11日(木) 避難訓練 27日(土) 夏のお楽しみ会(5歳児)	
8月	3日(土) 夏のお楽しみ会(5歳児) 予備日 10日(土)～17日(土) 希望保育 21日(水) 誕生会 22日(木) 避難訓練 30日(金) 水遊び終了 午睡終了(4・5歳児)	
9月	2日(月) 総合避難訓練 5日(木) 内科健診 11日(水) 誕生会	

(10月～3月)

月	行事	保護者参加行事
10月	1日(火)～衣替え移行期間 9日(水)誕生会 17日(木)避難訓練 24日(木)不審者対策訓練	19日(土)運動会 午前：乳児クラス 午後：幼児クラス *予備日 10月26日(土)
11月	6日(水)誕生会 14日(木)避難訓練 25日(月)～27日(水)乳児作品展 28日(木)～30日(土)幼児作品展	5日(火)・12日(火) 体操教室参観(3～5歳) ※自由参加 個人懇談会 3歳児 27日(水)～29日(金)
12月	7日(土)避難訓練 20日(金)クリスマス会・誕生会 21日(土)～28日(土)希望保育 29日(日)～31日(火)年末休園	個人懇談会 4・5歳児 2日(月)～6日(金) 14日(土)乳児保育参観
1月	1日(水)～3日(金)年始休園 4日(土)～7日(火)希望保育 9日(木)避難訓練 22日(水)誕生会 30日(木)不審者訓練	
2月	3日(月)節分 19日(水)誕生会 21日(金)引き渡し訓練 27日(木)避難訓練 保育まつり(5歳児)	22日(土)生活発表会(3,4,5歳児)
3月	3日(月)ひな祭り会・誕生会 6日(木)避難訓練 13日(木)内科健診 19日(水)お別れ遠足(3～5歳児) *お別れ会(日程未定) 24日(月)～31日(月)希望保育	22日(土)卒園式(5歳児のみ)

令和6年度 事業計画書

ブライイト保育園 横浜佐江戸

1. 保育園の概要

(1) 所在地：横浜市都筑区佐江戸町 2089-1

(2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	8	10	12	12	12	60

(3) 令和6年度の園児数（想定）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5	8	10	10	12	12	57

(4) 職員数

役職	園長	主任	保育士	保育補助	事務	調理師	栄養士	嘱託医	合計
常勤	1	1	8			1	1		12
非常勤			7	0	1	1		2	11

(5) 事業年度

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(6) 開園時間

平日 7:00～20:00

土曜日 7:00～18:00

(7) 職員会議

会議名	出席者	頻度
午後	クラスと調理室から1名	毎日
職員会議	正職員	月1回
非常勤職員	園長、主任、非常勤	年4回
運営	園長、主任	随時
リーダー	園長、主任、乳・幼児リーダー	月1回
係	担当	随時

行事	担当	随時
乳児会議	主任、リーダー、乳児担任	月1回
幼児会議	主任、リーダー、幼児担任	月1回
給食会議	正職員	月1回
園内研修	全職員	随時

(8) 人材育成、保育の質向上の取り組み

個別に目標を持ち、責任ある役割を担うことでひとり一人がスキルアップしていく。

(9) 小学校、行政、地域との連携

都田西小学校との年長交流、幼保小との研修参加、療育利用児についての情報交換など連携が取れるようにする。

2. 保育目標

子どもたちの生きる力の基盤を作る

3. 今年度の重点的な取り組み

基本的な事（園での決まり）からの見直し、情報の共有の徹底を行うことでひとり一人のスキルアップにつなげる。

社会人としての意識付け

園のルールにおいて、全職員で共通認識を図る

保護者支援（保育士としての専門性を活かし助言・園庭開放を行い育児に関する情報提供や育児相談を行う。）

【ブライト保育園大阪谷町 令和6年度事業計画書】

1. 基本的事項

① 保育理念

- ・関わるすべての人の「ハッピー」を追求する
- ・仲良しの心・思いやりの心 「心の豊かさ」を育てる保育の実現
- ・様々な体験を通じ、たくさんの感動を味わい、興味・関心を持ち 「生きる世界」を広げる。
- ・新時代に生きていく子ども達の「生きる力」を育てる保育の実現

② 保育方針

- ・児童福祉法及び指針の規定を遵守し、「アタマ・ココロ・カラダ」を育て、生きる未来を創り出す力の基礎を培う。
- ・集団生活において、自立した正しい生活習慣、集団のルールを身に付ける。
- ・友達との関わりの中で、情緒豊かでやさしい子を育てる。
- ・様々な体験を通して興味・関心・感動を深め、より広い視野を持てるよう導く。
- ・家庭と保育園の連携・協力・理解を図り、子ども達の成長の喜びを共有しつつ相互の信頼関係を築く。

保育方針に基づく年間目標（年齢別のねらい）

〈目標〉

- 0歳 一人ひとり欲求を満たしてもらうことで、特定の大人との信頼関係や情緒的絆を形成する。
（運動面の発達が著しくなり、自分の意志や欲求を伝えようとする。）
- 1歳 歩けるようになることで行動範囲を広げ、色々な物に興味を持ち、遊ぶ楽しさを知る。
（大人との関わりにより言葉の獲得をし、周囲の友達への興味を持つ。）
- 2歳 基本的運動機能の獲得に伴い、身の回りのことを自分でしようとする。
（語彙も増え、自己主張しながら友達との関わりを持ち楽しく遊ぶ。）
- 3歳 様々な動作や運動を十分に経験することで、身体感覚を高め、基本的な生活習慣を身につける。（言葉の獲得を通し友達との関わりを深め、ごっこ遊び等を楽しむ）
- 4歳 日常生活に必要な決まりを守り、生活習慣が身に付き自立する。
自己主張を深める中、自己主張したり、相手の主張を聞くことで思いやる心を育む。
色々な素材や自然物などに興味を持ち、遊びに取り入れる。
（活動的に全身を使いながら、様々な遊具や遊びに挑戦する。）
- 5歳 友達とのつながりを深め、色々な活動を通して自立と自信を養う。様々な体験を通して生活経験の範囲を広げ、進んで集団活動に参加し、自主・強調の態度を身に付ける。

③保育内容及び保育計画

保育内容

子どもや保護者の不安をなくすよう十分な関わりを持ち、信頼関係の構築を図る。

〈内容〉

1. 生命の保持および情緒の安定

一人ひとりの子どもの健康状態や発達状態を的確に把握し、異常を感じた場合は速やかに適切な対応をし、家庭との連絡を密にしておく。また、清潔で安全な環境を整え、子どもの生理的欲求を満たし、意欲的に生活ができるよう適切な援助をする。

一人ひとりの子どもの欲求を適切に満たし、気持ちを受容し共感しながら、子どもとの継続的な信頼関係を築く。また、信頼関係を基盤に主体的に活動し、自発性や探索意欲を高め、自信を持てるよう適切に働きかけ、バランスや調和の取れた活動内容にする。

2. 心身の健康・安全

様々な活動・戸外遊びを楽しみ、十分に身体を動かし楽しんで取り組む。健康的な生活リズムをみにつけたり、身の回りを清潔にし、生活に必要な活動を自分で行う。

自分の健康に関心を持ち、病気の予防を行い、危険な場所や災害時の行動を知り、安全に気を付ける。

3. 人との関わり、信頼関係

安心できる保育士との関係を基に、身近な大人や友達に関心を持ち、親しみを持って自ら関わろうとし、共に過ごすことの喜びを味わう。自分で考え、行動し、自分で出来ることは自分です。自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気づき、一緒に活動する楽しさを味わう。友達と一緒に活動する中で共通の目的を協力し合ってやり遂げようとする気持ちを持つと共に、決まりの大切さに気づき守ろうとする。

異年齢や様々な友達と関わり、思いやりや親しみを持つ。

4. 周囲の様々な環境

身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持ち、自ら関わり、生活に取り入れようとする。安心できる人的及び物的環境の下で五感等の働きを豊かにする。身近な動植物に親しみをもち、いたわったり、大切にしたり、育てたり、味わうなどして、生命の尊さに気づく。生活の中で、様々な物、道具に興味や関心を持ち、考えたり、試したりする。日常の中で数量・図形・簡単な標識や文字に関心を持つ。

5. 言葉での表現

保育士などの関わりや話しかけにより、自ら言葉を使おうとしたり、ごっこ遊びをする中でことばのやり取りを楽しむ。保育士や友達の言葉や話に興味や関心を持ち、親しみを持って聞いたり話したりする。経験したり、感じたり、考えたことを自分なりに言葉で表現する。生活の中で必要な言葉が分かり、したいこと、してほしいことを言葉で表現する。親しみを持って日常の挨拶をし、いろいろな体験を通じてイメージや言葉を豊かにする。絵本や物語などを興味を持って聞き、想像する楽しさを味わう。

6. 豊かな感性や表現力を育む

水・砂・土・紙・粘土など様々な素材に触れ親しみ、工夫して遊ぶ。保育士と一緒に歌ったり、手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊んだり、楽器にも触れ親しむ。生活の中で様々な音・色・形・手触り・動き・味・香りなどに気づいたり、感じたりして楽しむ。様々な出来事の中で、イメージを豊かにし、感動したことを伝え合う楽しさを味わう。描いたり、作ったりすることを楽しみ、遊びに使ったり、飾ったりする。自分のイメージを動きや言葉で表現したり、演じて遊んだりする楽しさを味わう。

保護者に対して

保護者の意向を受け止め、子どもと保護者の安定した関係に配慮しつつ、保育園の専門性を生かした援助に努める。

保育計画

〈保育課程〉

子どもの育ちに関する長期的見通しを持って適切に展開し、子どもの生活の連続性や発達の様子に留意する。

- 0歳 一人ひとりの思いに寄り添うことで、信頼関係を育み情緒豊かな保育を行う。
- 1歳 安全で安心できる環境の中で、探究心を持って楽しく遊べる保育を行う。
- 2歳 「自分で～」を見守られることで自信を持つ。友達としっかり関わって遊べる保育を行う。
- 3歳 言葉の獲得や、「なんで？」を答えてもらうことで、精神的安定を図り、友達との関わりを深める。
- 4歳 自己主張を受け止めてもらうことで、友達にも思いやりを持ち、様々な活動や遊びに挑戦することが出来る保育を行う。
- 5歳 感じた事や思ったこと、想像したことなどを工夫し、様々な方法で表現出来る様表現する喜びを知らせ、想像豊かになるよう配慮する。

2. 園児数・保育士配置

クラス	夢	虹	月	星	宙	華
年齢	(0歳児)	(1歳児)	(2歳児)	(3歳児)	(4歳児)	(5歳児)
定員	3名	10名	12名	15名	15名	15名
在籍園児数	3名 (最大8名)	10名 (最大12名)	12名	15名	15名	15名
常勤保育士 配置	2名	3名	2名	1名	1名	1名
				フリー 2名		
パート	6名が交替で出勤					

園児数 合計 70名

職員数 合計 23名

- ・常勤職員・・・園長1名 主任1名 保育士11名 栄養士2名
- ・非常勤職員・・・保育士6名 支援員0名 調理師0名 無資格保育補助2名

3. 保育時間

午前7時00分～午後7時00分

(延長保育時間 午後6時00分～午後7時00分)

4. 給食・保健衛生

- ・食育計画に基づき、季節感を感じられる食材を取り入れ、和食中心のメニューを提供する
- ・アレルギー対応として、卵・乳の除去食を徹底管理のもと提供する
- ・食育活動を各クラス月に1度は計画的に行う
- ・子どもの食への興味や、好き嫌いなどを把握するためにも、栄養士が給食時に各クラスに入り、直接子ども達の様子を見たり、園児と触れ合う機会を持つ
- ・毎日給食の展示を行い、保護者にも昼食・おやつを見て頂く
月1回人気メニューのレシピの公開
- ・毎月 園長、保育士、栄養士の細菌検査の実施

5. 健康管理

(1) 園児

- ① 小児科 年2回(6月・11月)園嘱託医による健康診断
- ② 歯科 年1回(6月)園嘱託医による歯科検診
- ③ 毎月 身長・体重から肥満度チェックを行う

(2) 職員

- ① 定期健康診断 年1回の健康診断を予定
- ② 検便 毎月「赤痢菌」「サルモネラ菌」「O-157」「ノロウイルス」の検査の実施

6. 安全対策

- ・避難訓練、不審者対策訓練、総合避難訓練等、火災・地震・不審者の対応について月一回マニュアルに従い、園全体での避難訓練を実施する
- ・避難経路となるビル内の階段での移動を、日頃より体験・練習する
- ・防犯対策として玄関はオートロックを配し、不審者の侵入を防ぐ
- ・警備会社に防犯警備を依頼し、安全を計る。

7. 子育て支援

- ・個別面談を通じ、育児、食育等に対する保護者の声を聞き、アドバイスや励ましを行う
- ・登降園のみならず、いつでも相談に来られた保護者に対応できるようにする
- ・にこにこ子育ての通信や広場の開催を充実させる
- ・外部や地域の子育て支援を強化するよう計画を立てる（地域支援→園児獲得になる）

8. 行事予定

4月	進級式・入園式・誕生会 避難訓練	10月	衣替え・不審者対策訓練・誕生会 運動会・避難訓練
5月	春の遠足（幼児）・誕生会 避難訓練・プラネタリウム（華）	11月	秋の遠足（月・星・宙・華） 避難訓練・誕生会・内科健診
6月	衣替え・歯科検診・お泊り保育（華） 避難訓練・誕生会・不審者対策訓練	12月	保育参観（月・星・宙・華）・誕生会 避難訓練・クリスマス会
7月	七夕会・誕生会・保育参観 夏祭り・同窓会・避難訓練	1月	餅つき・誕生会・避難訓練 保育参観、懇談会（夢・虹）
8月	避難訓練・誕生会	2月	節分（豆まき）・誕生会 不審者対策訓練・生活発表会
9月	総合避難訓練・誕生会（お月見会） キラキラの会（華）	3月	総合避難訓練・ひな祭会・お別れ遠足 誕生会・お別れ会・卒園式

【ブライト保育園東京入船 令和6年度事業計画書】

1. 基本的事項

① 保育理念

- ・関わる全ての人の「ハッピー」を追求する。
- ・仲良しの心・思いやりの心「心の豊かさ」を育てる保育の実現
- ・様々な体験を通じ、沢山の感動を味わい、興味・関心を持ち「生きる世界」を広げる。
- ・新時代に生きていく子ども達の「生きる力」を育てる保育の実現。

② 保育方針

- ・集団生活において、自立した正しい生活習慣、集団のルールを身に付ける。
- ・友だちとの関りの中で、情緒豊かで優しい子を育てる。
- ・様々な遊び体験を通して興味・関心・感動を深め、より広い視野を持てるよう導く。
- ・家庭と保育園の連携・協力・理解を図り、子ども達の成長の喜びを共有しつつ相互の信頼関係を築く。

保育方針に基づく年間目標（年齢別のねらい）

〈目標〉

- 1歳 歩けるようになることで行動範囲を広げ、色々な物に興味を持ち、遊ぶ楽しさを知る。
（大人との関りにより言葉の獲得をし、周囲の友達への興味を持つ。）
- 2歳 基本的運動機能の獲得に伴い、身の回りのことを自分でしようとする。
（語彙も増え、自己主張しながら友達との関りを持ち楽しく遊ぶ。）
- 3歳 様々な動作や運動を十分に経験することで、身体感覚を高め、基本的な生活習慣を身に付ける。
（言葉の獲得を通し友達との関わりを深め、ごっこ遊び等を楽しむ。）
- 4歳 日常生活に必要な決まりを守り、生活習慣が身に付き自立する。
自己主張をしたり、相手の主張を聞くことで思いやる心を育む。
色々な素材や自然物等に興味を持ち、遊びに取り入れる。
（活動的に全身を使いながら、様々な遊具や遊びに挑戦する。）
- 5歳 友達とのつながりを深め、色々な活動を通して自立と自信を養う。
様々な体験を通して生活経験の範囲を広げ、進んで集団活動に参加し、自主・協調の態度を身に付ける。

③ 保育内容及び保育計画

保育内容

子どもや保護者の不安を無くすよう十分な関りを持ち、信頼関係の構築を図る。

〈内容〉

1, 生命の保持及び情緒の安定

一人ひとりの子どもの健康状態や発達状態を的確に把握し、異常を感じた場合は速やかに適切な対応をし、家庭との連絡を密にしておく。また、清潔で安全な環境を整え、子どもの生理的欲求を満たし、意欲的に生活ができるよう適切な援助をする。

一人ひとりの子どもの欲求を適切に満たし、気持ちを受容し共感しながら、子どもとの継続的な信頼関係を築く。また、信頼関係を基盤に主体的に活動し、自発性や探索意欲を高め、自信を持てるよう適切に働きかけ、バランスや調和の取れた活動内容にする。

2, 心身の健康・安全

十分に身体を動かし、様々な活動・戸外遊びを楽しんで取り組む。

健康的な生活リズムを身に付けたり、身の回りを清潔にし、生活に必要な活動を自分で行う。

自分の健康に関心を持ち、病気の予防を行い、危険な場所や災害時の行動を知り、安全に気を付ける。

3, 人との関り、信頼関係

安心できる保育士との関係を基に、身近な大人や友達に関心を持ち、親しみを持って自ら関わろうとし、共に過ごす事の喜びを味わう。

自分で考え、行動し、自分で出来ることは自分です。自分の思った事を相手に伝え、相手の思っていることに気づき、一緒に活動する楽しさを味わう。友だちと一緒に活動する中で共通の目的を協力しあってやり遂げようとする気持ちを持つと共に、決まりの大切さに気づき守ろうとする。

異年齢や様々な友達と関わり、思いやりや親しみを持つ。

4, 周囲の様々な環境

身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持ち、自ら関わり、生活に取り入れようとする。安心できる人的及び物的環境の下で五感等の働きを豊かにする。身近な動植物に親しみをもち、いたわったり、大切にしたり、育てたり、味わう等して、生命の尊さに気付く。

生活の中で、様々な物、道具に興味や関心を持ち、考えたり試したりする。日常の中で数量・図形・簡単な標識や文字に関心を持つ。

5, ことばでの表現

保育士等の関わりや声掛けにより、自ら言葉を使おうとしたり、ごっこ遊びをする中で、ことばのやりとりを楽しむ。保育士や友だちのことばや話に興味や関心を持ち、親しみを持って聞いたり話したりする。

経験したり、感じたり考えた事を自分なりにことばで表現する。

生活の中で必要な言葉が分かり、したい事、して欲しい事をことばで表現する。

親しみを持って日常の挨拶をし、いろいろな体験を通じてイメージやことばを豊かにする。
絵本や物語等を興味を持って聞き、想像する楽しさを味わう。

6. 豊かな感性や表現力を育む

水・砂・土・紙。粘土など様々な素材に触れ親しみ、工夫して遊ぶ。保育士と一緒に歌ったり、手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊んだり、楽器にも触れ親しむ。生活の中で様々な音・色・形・手触り・動き・味・香り等に気付いたり、感じたりして楽しむ。

様々な出来事の中で、イメージを豊かにし、感動したことを伝えあう楽しさを味わう。描いたり作ったりすることを楽しみ、遊びに使ったり、飾ったりする。

自分のイメージを動きや言葉で表現したり、演じて遊んだりする楽しさを味わう。

保護者に対して

保護者の意向を受け止め、子どもと保護者の安定した関係に配慮しつつ、保育園の専門性を活かした援助に努める。

保育計画

〈保育課程〉

子どもの育ちに関する長期的見通しを持って、適切に展開し、子どもの生活の連続性や発達の様子に留意する。

1歳 安全で安心できる環境の中で、探求心を持って楽しく遊べる保育を行う。

2歳 「自分で～」を見守られる事で自信を持つ。友だちとしっかり関わって遊べる保育を行う。

3歳 言葉の獲得や「なんで？」を答えてもらう事で、精神的安定を図り、友達との関わりを深める。

4歳 自己主張を受けとめてもらう事で、友達にも思いやりを持ち、様々な活動や遊びに挑戦する事が出来る保育を行う。

5歳 感じた事や思った事、想像した事等を工夫し、様々な方法で表現出来る様に表現する喜びを知らせ、想像豊かになるよう配慮する。

2, 園児数・保育士配置

クラス	虹	月	星	宙	華
年齢	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
定員	8名	8名	8名	8名	8名
在籍園児数	8名	8名	3名	5名	5名
常勤保育士配置	3名		1名		
パート	2名				

・園児数 29名

・職員数 12名

常勤職員…園長1名 主任1名 リーダー1名 保育士3名 栄養士2名

非常勤職員…保育士3名 調理兼保育補助1名

※令和6年度は乳児クラス（1歳児・2歳児）、幼児クラス（3歳児・4歳児・5歳児）でそれぞれ縦割りの保育とする。異年齢児が関わり合う事で、育ちあう姿を支援し、活動内容を工夫していく事で、子ども主体の保育への学びをすすめていく。

3, 保育時間

午前7時30分～午後7時30分

（延長保育時間 午後6時30分～午後7時30分）

4, 給食・保健衛生

- ・食育計画に基づき、季節感を感じられる食材を取り入れ、和食中心のメニューを提供する。
- ・アレルギー対応として、小麦・卵・乳の除去食を徹底管理のもと提供する。
- ・食育の一環として食材に触れる、香りや味を楽しむ、育てる、クッキングをするといった活動をし、食に興味を持つ。
- ・子どもの食への興味や、好き嫌い等を把握するためにも、栄養士が給食時に各クラスに入り、直接子ども達の様子を見たり、園児と触れ合う機会を持ったりする。
- ・毎日、給食の写真を掲示し、保護者にも昼食・おやつを見て頂く。
- ・人気のレシピの公開（保護者からの希望有り）
- ・毎月、園長・保育士・栄養士の細菌検査を実施する。

5, 健康管理

（1）園児

- ① 小児科 1歳児 毎月 園嘱託医による健康診断
2歳児～5歳児 年3回 園嘱託医による健康診断
- ② 歯科 年2回（6月10月） 歯科検診
- ③ 身長・体重測定 毎月 発育状況肥満度のチェックを行う

（2）職員

- ① 定期健康診断 年1回の健康診断を予定
- ② 検便 毎月「赤痢菌」「サルモネラ菌」「O-157」「ノロウイルス」の検査実施

6、安全対策

- 避難訓練、不審者対策訓練、総合避難訓練等、火災・地震・不審者の対応について月1回マニュアルに従い、園全体での避難訓練を実施する。
- 火災、地震訓練では、年1回から2回、消防署員の方にもご参加頂き、園での訓練が的確であるのかの助言を頂く。
- 不審者対策訓練では、警察署生活安全課のご指導により、園児及び職員に対しての訓練を実施。
- 警察署交通安全課の指導の下、年2回（5月、11月）実際の交差点で、信号の見方や横断歩道の渡り方を指導して頂く。
- 避難経路となるビル内の階段の上り下りを、日頃より練習する。
- 防犯対策として、玄関はオートロックを配し、不審者の侵入を防ぐ。
- 警備会社に防犯警備を依頼し、安全を計る。

7、子育て支援

- 個別面談を通じ、育児、食事、発達等に対する保護者の声を聞き、アドバイスや励ましを行う。
- 登降園時やそれ以外でも、保護者の相談に対応できるようにする。
- 地域の子育て支援として、「給食の試食会」「喫食・栄養相談」「親子クッキング」「スタンプ遊び」「クリスマスリース製作」等の場を設け、保育士や栄養士が、子どもの発達や経験をサポートする。
- 「ワーママカフェ」への施設提供。

8、地域交流

- 区内の保幼小との連携を深め、幼児クラスを中心に、小学校の見学やドッジボール大会、ボディーパーainting等と一緒にを行う。
- 区内の社会福祉施設（高齢者通所施設）へ出向き、一緒にゲームをしたり歌を歌い交流をする。
- 園内の「夏祭り」を一般にも開放し、園児と一緒に踊ったり遊んだりして交流をする。
- 町内会の「クリーンデー」や「防災デー」「火の用心活動」に参加し、地域の方と一緒に清掃活動や防災活動を行う。

9、行事計画

別紙参照

2024年度ブライト保育園浦和美園事業計画書

I. 保育園の概要

(1) 所在地：埼玉県さいたま市緑区下野田509番地

(2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5	10	15	20	20	20	90

(3) 令和5年度の園児数（4月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
3	10	16	20	20	20	89

(4) 職員数（4月1日現在）

- ・園長 1名 ・主任 1名 ・保育士 14名（うち1名育児休暇取得中）
- ・非常勤保育士 7名 ・保育補助 1名
- ・調理 3名（うち1名 育児休暇取得中）・非常勤栄養士1名
- ・嘱託医 2名（内科 1名・歯科 1名） 計 30名

(5) 事業年度 2024年4月1日～2025年3月31日

(6) 開園時間 午前7時00分～午後8時00分
（延長保育時間 午後6時00分～午後8時00分）

(7) 年間会議

園の円滑な運営と事業推進のため次の職員会議を行う。

- ・園内会議（適宜 年間行事予定表参照）園長・主任保育士・常勤全員
- ・運営会議（月1回）園長・主任保育士
- ・処遇改善会議（月1回）園長・担任保育士
- ・乳児会議幼児会議（月1回）園長・クラス代表保育士
- ・リーダー会議（月1回）主任保育士・乳幼児リーダー保育士
- ・給食会議（月1回）園長・給食職員
- ・行事職員会議（係により年数回）園長・主任保育士・担当保育士
- ・誕生日会会議（係により年数回）園長・主任保育士・担当保育士

(8) 給食

- ・1 - 2歳児 午前おやつ、昼食、午後おやつ
- ・3 - 5歳児 昼食、午後おやつ
- ・延長児 補食
- ・アレルギー児（宗教等家庭的事由含）への除去対応
- ・食育活動（植物栽培・食べ方・クッキング等）

(9) 防災安全

- ・避難訓練 年12回
- ・消火訓練 年12回
- ・引き取り訓練 年2回
- ・不審者対応 年2回
- ・防災設備の保守点検 年2回
- ・消防署への協力、報告（消火訓練協力予定）
- ・自主点検
- ・法定点検
- ・非常用飲料水、食料の確保、点検

(10) 保健衛生

- ・園児定期健康診断 年2回
- ・園児定期歯科検診 年1回
- ・職員健康診断 年1回（常勤職員）
- ・職員インフルエンザ予防接種 年1回（全職員）
- ・検便検査 年12回（全職員）調理職員・調乳担当職員はロタウイルス検査（年6回）
- ・感染症拡大防止対策
- ・園児身体測定 年12回

(11) 研修会、勉強会（人材育成、保育の質の向上）の取り組み

- ・全園研修会
- ・園長会
- ・給食研修
- ・救命救急研修
- ・その他必要に応じて外部研修に参加
- ・子ども主体の保育について勉強会

(12) 小学校・行政機関との連絡協調

- ・保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化
- ・幼保小連絡懇談会の実施
- ・社会福祉協議会に参加し近隣の情報収集を行う。
- ・近隣中学校の職場体験の受け入れ（7月に3日間実施予定）

(13) 子育て支援・地域支援への取り組み

保育園への親しみを持ってもらい、地域で子育てする保護者へ寄り添い、支援する場となる

- ・園庭・保育室開放（月1回ずつ/年12回実施）
- ・ベビーマッサージ・ヨガ・リラクゼーション（年6回・外部講師による教室開催）
- ・ビジョントレーニング（年6回・外部講師による教室開催）
- ・心理士（委託）によるパパママ心理相談（月1回ずつ/年12回実施）

(14) 面談

やりがいのある職場作りをめざすため次の面談を実施する

- ・施設長面談（年3回） 園長・全職員対象
- ・主任面談（年2回） 主任・全職員対象

Ⅱ. 保育目標

(1) 基本方針

- ・法人の保育理念、保育方針を踏襲し、前年度の自己評価による改善を実施し、「子どもを中心に置く」保育の実現に努める。
- ・より良い子育て環境を地域全体で作っていくために地域支援活動にも引き続き力を入れて計画をする。在園児のみならず子育て中の家庭と園との関係を深め強くしていく。
- ・保護者に日々の保育の様子と子どもの育ちを共有できるよう日々の活動の写真販売を毎月行う。
- ・職員のモチベーションアップのために面談を適宜実施し、個々のやりたい事や目標を知り達成のための助言や手伝いをしていく事で人材の定着・育成に努める。

(2) 保育目標

- ・自己肯定感が高く、自分や周りの人を信じて愛せる子どもになるようにする。
そのために子どもをそのまま受け止めて寄り添いながら成長の手助けをする保育を行う。
- ・安心できる信頼関係の中で(適切な環境)、子ども自身が選び(主体的な取り組み)、自分で取り組み(能動的な集中力)、最後まで責任を持った行動が出来る(社会的自立)環境を整える。

Ⅲ. 今年度の重点取り組みテーマ

子どもにあった発達を考え、寄り添った保育の実現(主体的な保育とは?)

《年齢に応じた発達とその子らしい発達について気づき、考える》

- ・今までの保育を具体的に振り返りながら大人主体か子ども主体か考える。
- ・毎月職員会議を行い年間テーマとして勉強していく。
- ・今年度は再出発と学びの1年と考え、一歩ずつ来年度に学びをつなげる。
- ・子ども主体の保育を行っている園に積極的に見学に行き、学びにつなげる。

《丁寧な保育を行う》

- ・子どもに徹底的に寄り添い、子どもの思いを理解する。
- ・子どもの興味関心がどこにあるかを見つける目を持ち、遊びに集中出来るようにする。
- ・子どもをよく見て興味を知ること、子ども主体の保育計画を考えていく。
- ・職員が丁寧なふるまい・言葉遣いを意識することで子どもの見本となるようにする

《安心・安全な保育を行う》

- ・慣れによる間違った安心感を持たないように注意事項を確認する機会を職員会議の時に組み込む。
- ・職員、保護者共に「子どもが安心・安全に過ごせる環境とは」という観点に意識を持ち、情報を共有する
- ・感染対策への取り組みについて、再度職員間で話し合いマニュアルを作成し、安全に努める

令和6年度 横浜日吉保育 事業計画書

I. 保育園の概要

- (1) 所在地：横浜市港北区日吉5-21-1
 (2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	10	8	12	12	12	60

(3) 令和6年度の園児数（4月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5	10	10	12	11	12	60

(4) 職員数（予定）

- ・園長 1名 ・主任 1名（育休） ・保育士 常勤 11名 非常勤 5名
- ・保育補助 2名 ・調理（栄養士） 2名
- ・事務（パート） 1名
- ・嘱託医 1名（小児科） ・嘱託歯科医 1名 計 25名

(5) 事業年度 令和6年4月1日～令和7年3月31日

- (6) 開園時間 午前7時00分～午後8時00分
 （延長保育時間 午前延長：午前7時00分～午前7時30分
 午後延長：午後6時30分～午後8時00分）

(7) 職員会議・その他会議について

園の円滑な運営と事業推進のため計画的に次の職員会議を行う。

- ・定例職員会議（毎月1～2回）・クラス会議（月1回） ・運営会議（毎月1回）
- ・乳児会議、幼児会議（月1回） ・行事職員会議（諸行事前後）・1対1MT
- ・リーダー会議（年6回） ・非常勤職員会議（随時） ・給食会議（毎月）等

(8) 研修会、勉強会（人材育成、保育の質の向上）の取り組み

- ・保育所ニーズに答え、児童福祉・地域福祉の一層の展開を図るため職員の資質向上は極めて重要であり、上部団体・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加。
- ・横浜市のキャリアアップ研修への積極的な参加の促進を図るとともに、自主的な申出による参加を促せるシステムを構築。また、研修で得たものを園内に報告しながら相互の学びとなる工夫をする（職員会議、乳児会議、幼児会議などでの報告会）
- ・外部のみならず、内部においても各種勉強会（子どもの発達についての勉強会・嘔吐処理対応研修・食育研修など実施）

(9) 小学校・行政機関との連絡協調

- ・保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化
 幼保小連絡懇談会への参加
- ・特に学区である「横浜市立矢上小学校」との連携（年長児の交流会、運動会の会場として使用など）

Ⅱ. 保育目標

(1) 保育目標（方針）

【ミッション】

関わるすべての人の「ハッピー」を追及することをもっとも大切な使命と捉えています。「園児」の「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを「アタマ・ココロ・カラダ」の三位一体“興育”を通じて支援する。

子どもたちの「生きる力を育む」

- 「生きる力」とは・・・
- ①自分に対する「自信」（自己肯定感）
 - ②自ら考え、自ら行動する（考え抜く力、前に踏み出す力）
 - ③豊かなコミュニケーション
 - ④豊かな感性、創造性の豊かさ
 - ⑤仲間と関わる（チームワーク）力

【保育目標】

- I 自分の思いを表現する
- II 自分で積極的に「ヒト、モノ、コト」に取り組む
- III 自分で考え、工夫し判断する
- IV 他者の思いに気づき、他者の思いを受け止めていく

【保育の関わり方】

- ① 子供の思いを受け止める（ストローク行動を大切に）
⇒一人ひとりを大切に思い、安心できる大人（職員）に守られる心地よさを感じ、人が人を信じて生きていく土台を作る。
- ② 見守り、認める保育の実践
⇒十分な見守りの中で経験をさせる。道徳心（知）・体の動かし方（体）、そうならないための知恵（知）を学ぶ。
- ③ 一人ひとりへの丁寧なかかわり（言葉・所作）
⇒一人ひとりを知る・・・子供が楽しむこと、喜んでいることを楽しみ共感し寄り添う保育
- ④ 子供が自分で考えるきっかけを作る言葉掛け

Ⅲ. 今年度の重点的な取り組み

『 保育力はチーム力 』

チームとは、それぞれの個性を生かし尊重しながら目標を一つにして取り組む集団を指します。横浜日吉園には、非常勤の先生・新しく入社してくれた先生・経験年数の長いベテラン先生・中堅の先生そして給食先生や事務の先生・・・いろいろな立場の人が働いています。

ひとつのチームになるためには、目標を共有し、目標を達成するために個々が持てる力を発揮できるよう努力すること、自分に出来ることは何か、与えられた役割は何かを意識すること、そして周りのメンバーと協力していくことが大切です！

考えることを止めず、互いに学び合えるチームを目指します！

チームになるには～

- ◇ 明確な目標を持ち、取り組む。
法人目標～園目標～クラス目標～子ども 1 人ひとりの活動目標
- ◇ 「子どもにとって」の目線を互いに持ち、保育を行う。
- ◇ 一緒に働く仲間・相手への思いやりを持つ。
- ◇ 自分の出来ることを探し、積極的に行動する。
- ◇ コミュニケーションを積極的に取っていく！

Ⅳ 保育のテーマ

『 子どもの発達について理解を深めよう 』

子どもの発達を学び、子どもに合った環境を整える。遊びの中からたくさんを感じ、学んでいるからこそ、環境を整えていくことが重要となる。

また、生活においても発達にあった支援・配慮を行い、子どもたちの成長をサポートしていく。

◇乳児クラスは「緩やかな担当制」を導入し、子どもたちの個々に寄り添い無理なく安心した環境を整えていく。

◇排泄・食事等・・・生活における年齢別の発達を学び、園全体で共通理解を図れるようにする。

◇各クラスm tや乳幼m tで、話し合いの場を設け、子どもの理解を深めていく。

◇子どもの主体性を大切に考え、子どもにとっての保育が出来ているか相互理解を深める。

Ⅴ 安全・安心への取り組み

・不適切な保育への取り組み

子どもにとっての保育とは～園内研修で保育を語り合う場を設ける。

「不適切保育チェックリスト」を活用し、定期的なセルフチェックを行う。

- ・済聖会各園のノウハウ、ナレッジを共有し、進化させる
- ・職員のリスク管理能力を高める指導、勉強会の開催
- ・ヒヤリハットの活用・気付きのメモの活用
- ・避難訓練計画の見直し
- ・初期消火研修
- ・救命救急・AED研修

Ⅵ 食への取り組み

- ・安心・安全な給食の提供。
- ・完食を目指さず、美味しい・楽しい給食を目指す。
- ・保護者向け給食試食会（栄養指導、食育指導も兼ね）の継続実施と人気給食メニューのレシピ情報の発信
- ・保護者アンケートの実施
- ・給食部門への質問箱の設置
- ・各クラスの食育年間計画の作成・実施
- ・野菜の栽培の実施
- ・お弁当箱の日
- ・ラッキーベジタブルDAY
- ・三大栄養素（年長児）
- ・職員へのアレルギー対応、誤飲誤嚥の危険性の周知の徹底・勉強会

Ⅶ 「見える化」のより一層の推進、強化

- ・園だより、連絡帳、Facebook、ホームページなどの情報発信ツールにおける情報発信の定着化。
- ・保護者との直接的コミュニケーション機会増とコミュニケーションスキルの向上
- ・るくみアプリの活用⇒おたより配信・欠席連絡・身体測定結果配信
- ・るくみ写真販売の強化

VIII 職員体制、職員育成

- スピード運営⇒明確な意思決定、現場展開。
- 仕事の効率化。
- リーダー層の育成・リーダーm t の活性化。
- 職員間での情報共有の徹底。
- 年を通してのミーティングの定着化。
- 現場主体の柔軟性のあるコミュニケーションの活性化。
- 各係の活動の明確化。
- 園外研修への積極的な参加⇒研修で学んだことを園内研修を行い、他職員と共有する。

IX 子育て支援・地域子育て支援（予定）

- 地域の子育て支援活動の構築
- 地域交流の計画化（絵本の貸し出し・園庭開放・行事参加・親子イベント等）
- 園見学説明会の充実化⇒6月～ 複数回実施予定
- Facebook・ホームページでの情報更新・定着化。

令和6年度 事業計画書

ブライツ保育園 横浜綱島

I 保育園の概要

(1) 所在地：横浜市港北区新吉田東1丁目6-26

(2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	8	10	12	12	12	60

(3) 令和6年度の園児数（4月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
2	10	10	9	8	12	51

(4) 職員数

役職	園長	保育士	保育 補助	調理師	栄養士	嘱託医	合計
常勤	1	9		1	1		12
非常勤		6	3	1		2	12

(5) 事業年度

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(6) 開園時間

平日 7:00～20:00

土曜日 7:00～18:00

(7) 職員会議

会議名	出席者	頻度
昼ミーティング	各クラスと給食室から1名	毎日（10～15分間）
職員会議	正職員（年2回非常勤）	月1回
リーダー会議	乳・幼リーダー/園長	年6回以上
乳児討議・幼児討議	各カテゴリー担当職員	月1回
各行事の会議	各行事の係	行事毎
給食会議	給食・園長（時期により担任職員）	月1回
その他の係の会議	各運営係の担当（テーマにより園長）	適時
非常勤会議	非常勤職員・園長	適時

- (8) 研修会、勉強会（人材育成、保育の質の向上、安全、衛生面）の取り組み
- ・ 保育所ニーズに応え、児童福祉・地域福祉の一層の展開を図るため職員の資質向上は極めて重要であり、上部団体・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加（Web研修の多用）
 - ・ 外部のみならず、内部においても各種勉強会（事故防止、乳幼児救急、感染症防止、アレルギー児対応、食育研修、不適切保育研修など）を実施。

(9) 小学校・行政機関等との連絡協調

保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化
幼保小連絡懇談会の実施等

II. 保育目標

(1) 保育目標（方針）

【ミッション】

関わるすべての人の「ハッピー」を追及することをもっとも大切な使命と
こころえています。

「園児」の「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを
「アタマ・ココロ・カラダの三位一体“興育”」を通じて支援する。

【モットー】

「つよく、ゆたかに、キラキラと」を保育モットーとしています。
生きていくうえで大切な「つよさ、ゆたかさ、キラキラ」を園児自らが身につけ
ることを支援したいという「思い」と「姿勢」が表れています。

【保育目標】

“私は私（自分らしく生きる）、私はみんなの中の私（みんなと共に生きる）”

《一個の主体として生きていく基本姿勢を育む》

- ① 自分の思いを表現する
- ② 自分で積極的に「ヒト、モノ、コト」に取り組む
- ③ 自分で考え、工夫し判断する
- ④ 他者の思いに気づき、他者の思いを受け止めていく

【保育の関わり方】

- ① 子供の思いを受け止める
- ② 子供が自分で経験することを大切にする
- ③ 子供が自分で考え工夫することを大切にする
- ④ 子供が自分で気づくように言葉かけをする

Ⅲ 今年度の重点的な取り組み

【 年間テーマ 】(法人共通)

『全職員が発達を学び理解を深め年齢に応じた適正で

安全な質の高い保育を提供する』

➡そのために、横浜綱島での 園テーマ・・・

『 全職員巻き込み型：安全第一！ENJOY 保育！！ 』

- 全職員、安全面の園内ルールの周知徹底、園内研修や園外の研修なども活用し「安全概念」のばらつきをなくす。
- 「子どもの人権」に対しての共通認識を持ち、言葉の使い方、振る舞い方を見直しする。
- 子どもの「育ちを知り」、子どもと「共鳴し」、子どもの「声を聴き」、子どもの「思いを受け止める」。

Ⅳ その他 強化テーマ ～コミュニケーション～

- ◇ 「本当の意味での安心して預けられる園を目指して・・・」
 - ・特に登降園時の毎日の保護者とのかわりについては、園内研修・外部研修も検討。
 - 日々の信頼関係の構築を図り、子ども達の為に、どんな時も理解できる関係性であるための一歩。
- ◇ 情報共有の徹底
 - ・お預かりする子ども達の為、関わる全ての職員が情報に対して責任を持って扱い、コミュニケーションの意識を高く持ち、正常な共有の仕方の浸透を図る
- ◇ 地域子育て支援の積極的な活動を実施
 - ・保育園が地域に根差し、子育て支援のを担うべく、今年度より実施。年間通して複数回行う。
 - ・地域の子育て支援活動の構築
 - ・地域交流の計画化（近隣老後施設など）
 - ・園見学説明会の充実化→6月～ 実施

- ・近隣店舗、保育園などとの交流

◇ 『見える化』のより一層の推進、強化

- ・園便り、保健だより、絵本だよりをはじめとする園からの情報発信の量の見直しをし、更に「ICT化」を進め（るくみー活用）、開かれた園とし、保護者が情報の取得をしやすい様に進めていく。
 - ・保護者との直接的コミュニケーション機会増とコミュニケーションスキルの向上
- ※職員の伝える力の強化

◇ 給食、食育のさらなる充実を図る ※「食」へのこだわりの強化

- ・保護者向け給食試食会の工夫
- ・給食部門への質問箱の充実
- ・野菜などの栽培の実施
- ・段階を経た食育計画の立案、実施

◇ 第三者評価 受審予定

- ・開園8年目となり、当園2回目の受審をし、より質の向上を目指し、園長を中心に全職員で取り組む。

令和6年度 事業計画書

ブライト保育園 横浜松見町

1. 保育園の概要

(1) 所在地：横浜市神奈川区松見町 3-2-4

(2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	8	10	12	12	12	60

(3) 令和6年度の園児数

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5	12	10	12	12	12	63

(4) 職員数

役職	園長	主任	保育士	保育補助	調理師	栄養士	嘱託医	合計
常勤	1	1	11		1	1		15
非常勤			5	1	1		2	9

(5) 事業年度

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(6) 開園時間

平日 7:00～20:00

土曜日 7:00～18:00

(7) 職員会議

会議名	出席者	頻度
昼礼	各クラスと調理室から1名	毎日
職員会議	正職員	月1回
各行事の会議	各行事の係	行事毎
避難訓練会議	園長、主任、係	年2回

乳児会議	乳児クラスのリーダー、園長、主任	月1回
幼児会議	幼児クラスのリーダー、園長、主任	月1回
クラス会議	各クラス担任、園長、主任	適時
その他の係の会議	その他の係の担当	適時
給食会議	給食スタッフ、園長、主任	

(8) 人材育成、保育の質向上の取り組み

1. クラス間で共通で行うことを決め、定期的を確認する。

- ・「いただきます」の挨拶（給食、おやつ） 乳児、幼児別に
- ・朝の挨拶
- ・帰りの挨拶
- ・当番活動の範囲
- ・製作物の年齢ごとの目安

2. 安全に関する危機意識を常に持つ

- ・保育中は園外、園内にかかわらず、5分に1回は人数確認を行う。
- ・最悪の事態が起こることを常に想定し、その後のシミュレーションを考えながら保育する。
- ・次に起こることや、これからやりたいことを考え、見通しを持った保育を行う。
- ・SIDSは入園1か月以内に起こりやすいというデータがあるため、4月、5月は特に注意する。
- ・呼吸チェックの5分、10分、30分の時間は必ずタイマーを使って計り、胸に手を当てて呼吸と表情を確認する。
- ・近場の散歩先の経路や公園内の危険個所の確認と、年齢や保育士の人数で使える遊具の数を確認する。
- ・災害が起きた場合の、おんぶする子どもや、ヘルプに入る職員の確認をし、避難訓練で実践する。

(9) 小学校、行政、地域との連携

- ・近隣の住民、会長、お店、保育所、小学校とは連絡を密にし、保育所運営に関する理解を得るように努める。
- ・散歩では積極的に近隣の方に挨拶をする。
- ・ハロウィンでは、地域と連携して取り組んでいる。

- ・園庭開放に向けて、園庭を整備し、担当を決め実施する。
- ・「あかちゃんの駅」として、授乳やおむつ替えのスペースを提供する。
- ・育児相談などの子育て支援を計画して実施していく。
- ・見学者にはレシピ本を配布し、必要に応じて離乳食や子育ての相談に乗る。

2. 保育目標

【保育理念】

子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを支援する

* 「生きる力」とは

- ・自ら考え、自ら行動する（考え抜く力、前に踏み出す力）
- ・我慢強さ、打たれ強さ、あきらめない気持ち、自分に負けない気持ち
- ・豊かなコミュニケーション
- ・豊かな感性、創造性の豊かさ
- ・仲間と関わる（チームワーク）力
- ・自分に対する「自信」（自己肯定感）

【基本方針】

アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体 “興育”

興味・体験・感動・気づき

1. 子どもたちの興味を引き出すより多くの機会を提供する
2. 子どもの思いを受け止める
3. 子どもが自分で経験することを大切にする
4. 子どもが自分で考え工夫することを大切にする

【保育モットー】

〈つよく〉

★強い心と丈夫な体

★自分で考え行動し、生きようとするこども

〈ゆたかに〉

★よく食べ、よく遊び、よく眠る

★いろいろなことに興味をもって自分らしさを表現できるこども

〈キラキラと〉

★笑顔であいさつ、元気いっぱい

★仲間を大切に素直で思いやりのあるこども

★好きなこと、得意なことを見つけ、それに打ち込めるこども

3. 「在園児への子育て支援」

【ねらい】 「子どもの育ちを家庭と連携して支援していく。」

*子どもの発達を理解し、子育てを楽しめるような情報の提供、交流の場となるようにする。

*園児と一緒に保育園で過ごすことを通して、保育園を身近に感じてもらう。

- ・保育参加、または参観を行い、子どもの姿を見てもうとともに、終了後面談を行い感想を聞きながら、連携を深めていく
- ・お誕生会には参加のご案内をして、子どもの様子を見てもらい、園と一緒に祝いを祝う。
- ・保健だより、絵本だよりを配布して、子育てに生かしてもらう。

令和6年度 ブライト保育園調布仙川事業計画書

1. 保育園の概要

(1) 所在地：東京都調布市仙川町3-17-6

(2) 定員：70名

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5	10	10	15	15	15	70

(3) 令和6年度の園児数（4月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
2	9	9	10	15	11	56

(4) 職員数（4月1日現在）

- ・園長 1名
 - ・主任 1名
 - ・保育士 11名
 - ・看護師 1名
 - ・非常勤保育士 7名
 - ・調理師（栄養士） 3名
 - ・嘱託医 2名（内科1名・歯科1名）
- 計 26名

(5) 事業年度 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(6) 開園時間 午前7時00分～午後8時00分

（延長保育時間 午後6時01分～午後8時00分）

(7) 会議について

園の円滑な運営と事業推進のため次の会議を行う。

- ・定例職員会議（毎月）
- ・乳児会議、幼児会議（毎月）
- ・給食会議（毎月）
- ・リーダー会議（毎月）
- ・行事担当者会議（随時）
- ・非常勤職員会議（随時）

(8) 研修会、勉強会

- ・行政、各種団体の開催する研修会、研究会に参加
- ・キャリアアップ研修への参加
- ・園内研修への参加

(9) 小学校・行政機関等との連絡協調

- ・資質・能力と心情・意欲・態度の視点で幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を基にした
接続のカリキュラム作成
- ・保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化の実施
- ・幼保小連絡懇談会の実施
- ・交通安全指導の実施
- ・地域行事への参加

2. 保育目標

【ミッションと保育方針】

- ・関わるすべての人の「ハッピー」を追求する
- ・「園児」の「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを「アタマ・ココロ・カラダの三位一体“興育”」を通じて支援する。

【モットー】

『つよく、ゆたかに、キラキラと』

【保育目標】

- ① 自分の思いを表現する
- ② 自分で積極的に「ヒト、モノ、コト」に取り組む
- ③ 自分で考え、工夫し判断する
- ④ 他者の思いに気づき、他者の思いを受け止めていく

【保育の関わり方】

- ① 子どもの思いを受け止める
- ② 子どもが自分で経験することを大切にする
- ③ 子どもが自分で考え工夫することを大切にする
- ④ 子どもが自分で気づくような言葉かけをする

3. 今年度の重点取り組みテーマ

<年間テーマ>

- ・保育内容の充実、質の向上
- ・保護者支援
- ・地域子育て支援

<取り組み>

- ・子どもの育ちに沿った保育計画の立案
- ・遊び込める人的、物的環境の設定
- ・積極的に保育を発信し家庭との連携を図る
- ・地域の子育て拠点として機能し、役割を果たす

4. 職員体制、職員育成

- ・専門職としてスキルアップを重ね、より豊かなこどもの成長を助長できる保育者を育てる
- ・キャリアアップを目指し、専門性を高めるための研修に参加できるようにする
- ・業務、行事担当、係活動、クラスリーダー、専門リーダーとしての役割を理解し 組織の一員として全体を把握できる力を養う
- ・外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努め、研修報告による周知と理解を深める
- ・園内研修の充実

5. 地域との連携・地域子育て支援

- (1) 地域子育て年間計画の立案と実施
(施設開放・子育て相談・育児講座・交流保育・絵本読み聞かせ会など)
- (2) 養成校からの実習生の受け入れ、働きかけ
- (3) 地域活動への積極的参加と地域貢献

6. 給食・食育計画

- ① 行事食・お誕生会メニューの実施
- ② 給食日誌と検食の実施
- ③ 給食会議の実施と献立作りへの反映
- ④ 「年間食育計画書」、保育士と連携し「年間栽培計画」の作成
- ⑤ 衛生管理の徹底
- ⑥ 身体測定による健康管理（保育士、看護師と連携）
- ⑦ アレルギーについては「保育所における食物アレルギー対応」に準じ、アレルギーマニュアルに従い実施する
- ⑧ 和食中心で魚の献立を週2日導入、多数の品目を使用した献立、手作りおやつ

7. 保健計画

保健だより	月1回発行
園児健康診断	年2回
歯科検診	年2回
視力検査	年1回（3・4・5歳児）⇒看護師による
職員健康診断	年1回
職員腸内細菌検査	月1回

8. 各種点検

危機管理	安全点検	各クラス：毎月
	避難・消火訓練	月1回
	不審者侵入訓練	年2回
	救命救急訓練	年1回
衛生管理	園内清掃点検	毎日
	園内消毒点検	毎日
健康管理	健康観察	毎日
	身長・体重測定	月1回

9. 令和6年度年間行事計画

(別紙参照)

令和6年度 行事予定表

* 予定は変更になる場合があります

フライト保育園調布仙川（保護者用）

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
懇談会			内科健診			歯科検診/芋ほり						引取り訓練					
1	月	入園式(0歳児懇談会)・進級式	1	水		1	土		1	月		1	木		1	日	
2	火		2	木		2	日		2	火		2	金		2	月	引取り訓練
3	水		3	金	憲法記念日	3	月		3	水		3	土		3	火	
4	木		4	土	みどりの日	4	火		4	木		4	日		4	水	
5	金		5	日	こどもの日	5	水		5	金	七夕会	5	月		5	木	
6	土		6	月	振替休日	6	木		6	土		6	火		6	金	水じまい
7	日		7	火		7	金		7	日		7	水	内科健診(夢)	7	土	
8	月		8	水		8	土		8	月		8	木		8	日	
9	火		9	木		9	日		9	火		9	金		9	月	
10	水		10	金		10	月		10	水		10	土		10	火	参観週間(月組)
11	木		11	土		11	火		11	木		11	日	山の日	11	水	
12	金		12	日		12	水		12	金		12	月	振替休日	12	木	
13	土		13	月		13	木	不審者侵入訓練	13	土		13	火		13	金	
14	日		14	火		14	金		14	日		14	水		14	土	
15	月	避難訓練	15	水	内科健診(夢・虹)	15	土		15	月	海の日	15	木		15	日	
16	火		16	木	避難訓練	16	日		16	火		16	金		16	月	敬老の日
17	水	内科健診(夢・宙・華)	17	金		17	月	避難訓練	17	水	内科健診(夢・星)	17	土		17	火	
18	木		18	土		18	火		18	木	避難訓練	18	日		18	水	内科健診(夢・宙・華)
19	金		19	日		19	水	水開き・内科健診(夢・月)	19	金		19	月	避難訓練	19	木	
20	土	懇談会(1~5歳児)(AM)	20	月		20	木		20	土		20	火		20	金	
21	日		21	火	歯科検診	21	金		21	日		21	水		21	土	
22	月		22	水	遠足(華)	22	土		22	月		22	木		22	日	秋分の日
23	火		23	木	遠足(宙)	23	日		23	火		23	金		23	月	振替休日
24	水		24	金	遠足(星)	24	月		24	水		24	土		24	火	
25	木	誕生会	25	土		25	火		25	木	誕生会	25	日		25	水	
26	金		26	日		26	水		26	金	夏祭り	26	月		26	木	誕生会
27	土		27	月	歯磨き指導(星・宙・華)	27	木	誕生会	27	土		27	火		27	金	
28	日		28	火		28	金		28	日		28	水		28	土	
29	月	昭和の日	29	水		29	土		29	月		29	木	誕生会	29	日	
30	火		30	木	誕生会	30	日		30	火		30	金		30	月	
			31	金					31	水		31	土				

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
運動会		遠足・参観		クリスマス会		懇談会		懇談会		卒園式/内科健診	
1	火	1	金	1	日	1	水	1	土	1	土
2	水	2	土	2	月	2	木	2	日	2	日
3	木	3	日	3	火	3	金	3	月	3	月
4	金	4	月	4	水	4	土	4	火	4	火
5	土	5	火	5	木	5	日	5	水	5	水
6	日	6	水	6	金	6	月	6	木	6	木
7	月	7	木	7	土	7	火	7	金	7	金
8	火	8	金	8	日	8	水	8	土	8	土
9	水	9	土	9	月	9	木	9	日	9	日
10	木	10	日	10	火	10	金	10	月	10	月
11	金	11	月	11	水	11	土	11	火	11	火
12	土	12	火	12	木	12	日	12	水	12	水
13	日	13	水	13	金	13	月	13	木	13	木
14	月	14	木	14	土	14	火	14	金	14	金
15	火	15	金	15	日	15	水	15	土	15	土
16	水	16	土	16	月	16	木	16	日	16	日
17	木	17	日	17	火	17	金	17	月	17	月
18	金	18	月	18	水	18	土	18	火	18	火
19	土	19	火	19	木	19	日	19	水	19	水
20	日	20	水	20	金	20	月	20	木	20	木
21	月	21	木	21	土	21	火	21	金	21	金
22	火	22	金	22	日	22	水	22	土	22	土
23	水	23	土	23	月	23	木	23	日	23	日
24	木	24	日	24	火	24	金	24	月	24	月
25	金	25	月	25	水	25	土	25	火	25	火
26	土	26	火	26	木	26	日	26	水	26	水
27	日	27	水	27	金	27	月	27	木	27	木
28	月	28	木	28	土	28	火	28	金	28	金
29	火	29	金	29	日	29	水	29	土	29	土
30	水	30	土	30	月	30	木	30	日	30	日
31	木	31	火	31	火	31	金	31	月	31	月

令和6年度ブライト保育園福岡高宮事業計画書

1、保育園の概要

- (1) 所在地：福岡市南区清水1丁目19番7号
- (2) 定員 60名
- (3) 年齢別入所児童数（4月1日現在）

	ゆめ (0歳)	にじ (1歳)	つき (2歳)	ほし (3歳)	そら (4歳)	はな (5歳)	合計
定員	6	8	10	12	12	12	60
在籍数	8	10	12	14	15	18	77

- (4) 職員数（4月1日現在）

- ・園長1名 ・保育士12名 ・パート保育士1名 ・栄養士2名
- ・パート調理1名 ・体操教室講師（外部）1名 ・英語教室講師（外部）1名
- ・嘱託医2名（内科1名、歯科1名）

計21名

- (5) 事業年度 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- (6) 開園時間 午前7時～午後8時（延長保育時間 午後6時～午後8時）
- (7) 会議について
園の円滑な運営と事業推進のため次の会議を行う
 - ・定例職員会議（毎月） ・運営会議（随時） ・未満児会議、以上児会議（毎月）
 - ・給食会議（毎月） ・行事担当者会議（随時） ・リーダー会議（毎月）
- (8) 研修会について
 - ・行政・各種団体の開催する研修会・研究会に参加
 - ・キャリアアップ研修への参加
 - ・園内研修開催と参加
- (9) 小学校、行政機関との連絡
 - ・保育所に対する理解を深め、協力・連携を図るため関係機関との交流を図る
 - ・幼保小連絡懇談会の参加、小学校見学の実施

2、基本事項

(1) 法人理念

かかわるすべての人の「ハッピー」を追求する

(2) 保育理念

子どもたちの「生きる力」（独り立ちし、社会の中で生きていく力）の基盤づくりを支援する

(3) 基本方針

アタマ・ココロ・カラダの三位一体「興育」～興味・体験・感動・気付き～

(4) モットー

『つよく ゆたかに キラキラと』

生きていく上で大切な事を園児自ら身に付ける事を支援していく

- ・自分のことは自分でしようとする子ども
- ・自分で感じ行動できる子ども
- ・意欲的で創造性豊かな子ども

(5) 福岡高宮の目標

子どもも親も保育者も、関わるみんなが幸せになる保育園

(6) 福岡高宮の目指す子ども像

- ・心も体も元気な子ども
- ・自分で考えて行動できる子ども
- ・感性豊かな子ども
- ・思いやりのある子ども

3、今年度の園目標・運営目標

- ・人的、物的環境の充実
- ・日常生活に根付いた行事の開催
- ・保育の「見える化」、保護者との共有と連携
- ・地域との交流を深める

4、その他の取り組み

(1) 保育関係

- ・園だより、保健だより、給食だよりの配布や、クラスだより（ドキュメンテーションにて毎月掲示）クラス別懇談会の開催、保育参観・保育参加などを通して、保護者に子どもの姿を伝え、育ちを共有する
- ・地域掲示板、ホームページによる行事のお知らせ
- ・年2回の内科健診、年1回の歯科検診、尿検査（4、5歳児のみ）、毎月の身体計測

(2) 給食・食育

- ・行事食の提供「バイキングの日」の実施
- ・おにぎり作り（3歳～5歳児）
- ・野菜の栽培、収穫の実施
- ・クッキング（5歳児、4歳児）
- ・玉ねぎ、とうもろこし等の皮むき、絹さやのすじ取り体験
- ・栄養士による「三つの栄養素」、「調味料」の話
- ・お月見団子づくり（展示用）
- ・お弁当の日の実施

(3) 防災対策

- ・月1回の避難・消火訓練の実施
- ・不審者侵入（防犯）訓練、洪水・高潮訓練、通報訓練の実施
- ・幼児に向けて警察署員による交通安全の講和

(4) 地域支援（子育て支援）

- ・園庭開放（砂場遊び、しゃぼん玉遊び）
- ・園行事への参加
- ・人形劇鑑賞
- ・クリスマスリース作り
- ・入園相談会の実施

(5) 新たな取り組み、継続的な取り組み

- ・禁止語、否定語、命令語を使わない保育（子ども主体の保育）
- ・事故発生訓練（子どものケガや事故の際の対応訓練）
- ・就学前の年長児に対する防犯教室（南警察署）の開催
- ・不審者侵入（防犯）訓練（南警察署）
- ・高潮の際の避難訓練の実施
- ・年度末利用者アンケート実施
- ・誕生日ボードの掲示

5、令和6年度年間行事計画

（別紙参照）

令和6年度ブライツ保育園福岡高宮年間行事

月	行事	保護者参加行事
4月	・11日(木)交通安全教室 (3・4・5歳児)	
5月	・2日(木)子どもの日の集い ・24日(金)遠足(4・5歳児)	
6月	・歯科検診 ・内科健診	・23日(土)クラス懇談会
7月	・1日(月)水遊び、プール活動開始 ・5日(金)七夕会	
8月	・30日(金)水遊び終了	・3日(土)夏のお楽しみ会(2部制)
9月		
10月		・11日(金)引き渡し訓練 ・12日(土)親子運動会
11月	・内科健診 ・尿検査(4・5歳児)	
12月	・25日(水)クリスマス会	・14日(土)生活発表会
1月	・6日(月)新年の集い	
2月	・3日(月)節分会 ・防犯訓練(5歳児) ・不審者侵入訓練(全職員・全園児)	・15日(土)クラス懇談会
3月	・3日(金)ひなまつり ・7日(金)お別れ遠足(3・4・5歳児) ・21日(金)お別れ会	・15日(土)卒園式

- ◆ 毎月の行事
 - ・誕生会メニューの日 ・お誕生日祝い(各クラス)
 - ・発育測定 ・避難消火訓練 ・子育て支援
 - ・保育参観(保育参加)
- ◆ 課内・課外教室
 - ・英会話教室 ・体操教室

2024年度 ブライト保育園福岡東比恵事業計画書

1 保育園の概要

(1) 所在地 福岡県福岡市博多区東比恵2丁目12番39号

(2) 定員 60名

(3) 年齢別入所児童数（令和5年4月1日園児数）

	ゆめ (0歳)	にじ (1歳)	つき (2歳)	ほし (3歳)	そら (4歳)	はな (5歳)
定員	6	8	10	12	12	12
在籍数	8	9	12	14	14	16

(4) 職員数

- ・園長 1名 ・主任 1名 保育士 15名 ・管理栄養士 1名
- ・調理員 1名 ・保育補助 1名
- ・嘱託医 2名（内科 1名・歯科 1名） 計 22名（令和6年4月1日現在）

(5) 事業年度 令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

(6) 開園時間 午前7時 ～ 午後8時
(延長保育時間 午後6時～午後8時)

(7) 職員会議・その他会議について

(円滑に運営を行うにあたり会議を開催し、計画を持って行事等進める)

- ・定例職員会議（毎月） ・クラス会議（毎月1回） ・乳児・幼児会議（月1回）
- ・リーダー会議（需要に合わせて） ・給食会議（毎月）

(8) 研修会について（保育の質の向上、保育士としてのスキルアップ向上を目指す）

- ・各種団体の開催する研修会・研究会に参加
- ・救命救急、AED講習受講、感染症予防講習会

(9) 小学校・行政機関との連絡協調

就学児童受け入れ校との連携を図るため近隣施設との交流強化の要望
幼保小連絡懇談会の実施

2 保育理念・方針・目標

【保育理念】子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを支援する

【基本方針】アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体興育（興味・体験・感動・気づき）

1. 子どもたちの興味を引き出すより多くの機会を提供する
2. 子どもの思いを受け止める
3. 子どもが自分で経験することを大切にする
4. 子どもが自分で考え工夫することを大切にする
5. 子どもが自分で気づくように言葉かけをする

【保育モットー】「つよく ゆたかに キラキラと」をモットーとしています。

「つよく」*我慢強さ、打たれ強さ、諦めない気持ち、負けない強さ（健全なる競争心）

*健康増進、健康な体づくり

*自分で考え、自分で行動する、常にプラス思考

「ゆたかに」*心の豊かさ、豊かなコミュニケーション、創造性の豊かさ、豊かな感性を育てる

「キラキラと」*ココロの輝き

*何か一つでも好きで夢中になれるものを見だし、探究心・持続力・集中力を養い、自分に対して自信を持って輝いている

3 今年度の運営目標、園目標

6年度目標：無くてはならない“オンリーワン計画1年目”

- 保育者（保育士だけでなく全員対象）の資質向上UP
- 保護者支援の強化
- 地域、子育て支援の充実化

4 運営方針

1. 保育者（保育士だけでなく全員対象）の資質向上UP
 - 前半：子どもの心を大切にする言葉かけ
 - 後半：園内でお互いの保育を見直す公開保育の実施
 - 性の多様性についての共通理解
 - ★午睡に対する考え方、起きた子の対応
2. 保護者支援の強化（見える化・見せる化）
 - クラスドキュメンテーションの発信
 - クラスだよりの内容精選
 - 連絡帳の見直し
 - 保護者対応に対する各個人の考え方のすり合わせ（例：保護者が休みの日、育休取得中の預かり、土曜保育など）

- 地域、子育て支援の充実化を図る＊子育て支援年間計画別紙参照
- 毎月行っている活動の検討、見直し
- 東光校区なかよしクラブとの交流

5 その他の取り組み（行事計画）

(1) 保育関係

- ・園便り・保健便り・給食便り・行事手紙・クラス便りの保護者へルキューアプリを使用してネット配信し、行事内容を詳細に知らせる
 - ・保育参観・クラス懇談会・個人懇談を実施し、保護者との連携を図る
 - ・インターネット・ホームページ・ドキュメンテーションによる活動及び行事のお知らせ等
 - ・児童の健康管理とし、年2回内科検診・年1回歯科検診、毎月身体測定の実施
- ＊2024年度年間行事予定は別紙参照

(2) 給食・食育

- ・安心・安全な食の提供の強化（誤飲・誤食を完全に防ぐ）
- ・食育として園全体でお箸の正しい使い方・食事マナーの導入
- ・食に関するPOP掲示を行い食への関心を広げる

(3) 職員体制、職員育成

- ・目標達成シート作成(自己の目標を達成するためにPDCAサイクルの習慣化を身につけさらに高いレベルのPDCAを回す(スパイラルアップ)を目指し、自己成長へと繋げる。
 - ・園内情報、コミュニケーションの活性化
- ＊一部の事項を除き、全員が同じ情報（量）を持つ、共有する

(4) 安心・安全対策・防災関係

- ・安心安全保育を目指すうえで危険回避力スキルを上げるために危険予知力をつける。
- ・ヒヤリハットの活用により安全文化・安全教育の安心を目指した保育の実現。保育士全員の意識の向上強化。また、お散歩時の園外保育チェックリストの活用により安全に努める
- ・具体的な避難訓練の実施（子ども自身が身を守る訓練導入）
- ・不審者訓練実践実施（いろいろな場面を想定しながらおこなう）
- ・災害時、避難所への避難の仕方、避難食の確保、避難食提供リストマニュアルを全職員把握
- ・園独自のAED講習会・エピペン講習会・SIDS研修を開催し、全職員が対応できることを目指す

(5) 地域交流

- ・地域小学校への訪問希望の申し入れ（小学校の見学等）
- ・短大および4年生大学保育および調理実習生、高校生との触れ合い等積極的な受け入れ
- ・町内会活動への積極的参加と地域貢献

●年間スケジュール
(4月～9月)

月	行 事	保護者参加行事
4月	<ul style="list-style-type: none"> ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導 (3・4・5歳児) ● 誕生会【4月生まれ】 ● 体操教室・英語教室 (3・4・5歳児) ● 遠足ごっこ (3・4・5歳児) ☆ 子育て支援<毎月第2金曜日> 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ● こどもの日の会 ● 尿検査 (4・5歳児) ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導 (3・4・5歳児) ● 誕生会【5月生まれ】 ● 体操教室・英語教室 (3・4・5歳児) ☆ 子育て支援<毎月第2金曜日> 	○ 保育参加・給食試食会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯科健康診査 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導 (3・4・5歳児) ● 誕生会【6月生まれ】 ● 体操教室・英語教室 (3・4・5歳児) ☆ 子育て支援<毎月第2金曜日> 	○ 年齢別個人面談
7月	<ul style="list-style-type: none"> ● 七夕祭り (7日) ● 水遊び開始 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導 (3・4・5歳児) ● 体操教室・英語教室 (3・4・5歳児) ● 誕生会【7月生まれ】 ☆ 子育て支援<毎月第2金曜日> 	○ 夏祭り&作品展

8月	<ul style="list-style-type: none"> ● プール遊び ● 発育測定（頭囲・胸囲） ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5歳児） ● 誕生会【8月生まれ】 <p>☆ 子育て支援＜毎月第2金曜日＞</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年長デイキャンプ（5歳児のみ） ○ 1日保育士先生体験（5歳児保護者）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ● 園医による定期健康診断 ● 東光なかよしクラブ交流会（5歳児） ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5歳児） ● 誕生会【9月生まれ】 <p>☆ 子育て支援＜毎月第2金曜日＞</p>	

(10月～3月)

月	行事	保護者参加行事
10月	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣替え ● 発育測定 ● 交通安全指導（3・4・5歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5歳児） ● 誕生会【10月生まれ】 <p>☆ 子育て支援＜毎月第2金曜日＞</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 引き渡し訓練 ◎ 運動会
11月	<ul style="list-style-type: none"> ● 秋の園外遠足【3・4・5歳児】 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5歳児） ● 誕生会【11月生まれ】 <p>☆ 子育て支援＜毎月第2金曜日＞</p>	

12月	<ul style="list-style-type: none"> ● クリスマス会 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5歳児） ● 誕生会【12月生まれ】 <p>☆ 子育て支援＜毎月第2金曜日＞</p>	◎ 生活発表会
1月	<ul style="list-style-type: none"> ● おめでとう会・もちつき ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5歳児） ● 誕生会【1月生まれ】 <p>☆ 子育て支援＜毎月2金曜日＞</p>	◎ 保育参観・クラス懇談会
2月	<ul style="list-style-type: none"> ● 節分（豆まき会） ● お別れ遠足【3・4・5歳児】 ● 園医による定期健康診断 ● 発育測定（頭囲・胸囲） ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5歳児） ● 誕生会【2月生まれ】 <p>☆ 子育て支援＜毎月第2金曜日＞</p>	◎ 年齢別個人面談
3月	<ul style="list-style-type: none"> ● ひなまつり会 ● お別れ会 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5歳児） ● 誕生会【3月生まれ】 ● 進級式 <p>☆ 子育て支援＜毎月第2金曜日＞</p>	◎ 卒園式

2024年度 子育てコアラ

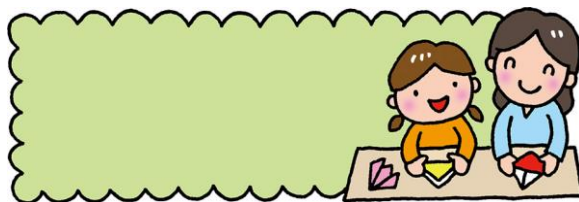
地域・子育て支援年間計画

【ねらい】子どもの育ちを家庭と連携して支援していく。

◎子どもを理解し、子育てを楽しめるような情報の提供、交流の場となるようにする。

◎保育の体験や園児と一緒に過ごすことを通して、保育園を身近に感じてもらう。

開催日	内容		タイトル
4月18日(木)	園庭あそび	子育て相談	保育園ってどんなところ？園庭であそぼう
5月18日(土)※	給食試食会(10:40~11:30を予定しています)	子育て相談	保育園の給食を食べてみませんか？
6月13日(木)	シャボン玉あそび	子育て相談	園庭でシャボン玉遊びをしよう
7月6日(土)※	夏祭り	子育て相談	いろいろなお店やゲームコーナーであそぼう
8月1日(木)	どろんこ・水あそび	子育て相談	どろんこペタペタ・お水ジャブジャブ楽しいな
9月13日(金)	園内探検、室内遊び	子育て相談	保育園の中を探検してみよう
11月11日(金)※	お散歩(5歳児と)	子育て相談	5歳児と一緒に園の近くを散歩しよう
11月14日(木)	親子ふれあいあそび・入園相談	子育て相談	親子でふれあい遊びをしよう
12月6日(金)	クリスマス製作	子育て相談	ツリーの帽子を作ろう
12月25日(火)※	クリスマス会	子育て相談	クリスマス会
1月18日(土)	お正月あそび(こま、かるた、福笑い)	子育て相談	お正月の遊びをやってみよう
2月14日(金)	人形劇観劇会	子育て相談	みんなで“からこま座”の人形劇を見よう
3月27日(木)	園庭あそび	子育て相談	園庭に出て4歳児と一緒に遊ぼう



2024年度ブライトこども園安城桜町事業計画書

1. こども園の概要

(1) 所在地：安城市桜町7番14号

(2) 定員 130名（認可定員130名）

(3) 年齢別入所児童数（2024年4月1日園児数）

	ゆめ (0歳)	にじ (1歳)	つき (2歳)	ほし (3歳)	ひかり (3歳)	そら (4歳)	はな (5歳)
定員	15	20	20	13	12	10	10
在籍数	2	17	22	13	14	27	24

(4) 職員数

- ・園長 1名 ・主任 2名 保育教諭 14名 ・調理（栄養士） 1名
- ・管理栄養士 1名 ・保育補助 3名 ・非常勤フリー保育教諭 3名
- ・非常勤調理 1名 ・非常勤看護師 1名
- ・委託医3名（内科 1名・歯科 1名・薬剤師 1名） 計30名（2024年4月現在）

(5) 事業年度 2024年4月1日～2025年3月31日

(6) 開園時間 午前7時15分～午後8時（延長保育時間 午後6時15分～午後8時）

(7) 職員会議・その他会議について

- ・定例職員会議（毎月） ・クラス会議（毎月1回） ・委員会会議（諸行事前後）
- ・行事会議（諸行事前後） ・給食会議（毎月） ・乳幼児会議（毎月）
- ・幼児会議（毎月）
- ・アシスタントリーダー会議（随時）

(8) 研修会について（保育の質の向上、保育教諭としてのスキルアップ向上を目指す）

- ・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加
- ・自園に潜むヒヤリハットに目を向け危険予測や回避スキルアップを目指す
- ・事故訓練にて不適切保育・不適切給食・SDIS 突然死・虐待・ジェンダー・誤嚥窒息のテーマに自園で学び合う

2. 保育理念・方針・目標

【保育理念】子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくり

【基本方針】アタマ・ココロ・カラダの三位一体「興育」～興味・体験・感動・気づき～

1. 子どもたちの興味を引き出すより多くの機会を提供する
2. 子どもの思いを受け止める
3. 子どもが自分で経験することを大切にする
4. 子どもが自分で考え工夫することを大切にする

【保育モットー】「つよく ゆたかに キラキラと」をモットーとしています

「つよく」*我慢強さ、諦めない気持ち（ココロ）

*自分で考え抜く力（アタマ） *前に踏み出す力 *健全なカラダ

「ゆたかに」*ゆたかなココロ *ゆたかな感性 *創造性のゆたかさ *ゆたかなコミュニケーション

「キラキラと」*ココロの輝き *興味を持ち打ち込んでいる目の輝き *キラキラ輝いている自分への自信

※自園の「目指すべき姿」

『乳幼児期という大切な時期に「あそび」の中で様々な体験・経験を通して、生きる力の基盤づくりを目指す。安心・安全な保育を進める中で関わるすべての人の「ハッピー」を追求し、子ども一人ひとりの思いを受け止め、自己肯定感を高め育みながら、誰からも愛される保育園』を目指す

- ・園目標：
 - ・「あそび」の中で体験や経験を通して生きる力の基盤づくりを目指す
 - ・自己肯定感を高め育む保育
 - ・安心安全な保育

※運営方針：「子ども中心保育」

「子ども中心」であることを保育の原則として捉え、子ども一人ひとりの人格を尊重し、生活や遊びを通して生きる力を育み、子どもの主体的な活動ができるよう環境を整え援助し、保育教諭も環境の一部となり関わりを大切にする

2024年：法人年目標：『全職員が発達を学び理解を深め年齢に応じた適正で安全な質の高い保育を提供する』

2024年テーマ（園目標を達成する為に）

- 1.『子ども活動（月案）会議』導入（幼児クラス）
2. 人的・物的ミス ZERO による安全保育
- 3.『互いに心がける！傾聴・受容・共感』

※2024年テーマ・運営方針を実現するために

1.『子ども活動（月案）会議』導入（幼児クラス）

子どもが「自分で考え」「遊びを選び」「空間づくり」ができる主体的な活動をおこなう

（幼児月案会議とは・・・子ども達が日々の保育を主体的に過ごせるよう子ども達のやりたいことを形化していく。主体的に物事にに関わり、やりたいことを形付けて自己実現力を育む。

（毎週週案を決めていく）

- ・子どもの発達を理解しながら主体性を活かし、分散しながら遊べる環境作りと多様な活動ができる環境設定

2. 人的・物的ミス ZERO による安全保育

慣れによって見逃されてしまう人的・物的（環境）ミスをなくし、より安全安心保育の提供と給食室内の安全意識強化。すべてにおいて「安心安全保育」安全保障を目指す（子ども達・保護者ともに心の繋がりを大切に、安心感を育くむ中で信頼関係を築く）

3.『互いに心がける！傾聴・受容・共感』

- ・職員にとって居心地の良い環境と良好な人間関係の構築を目指す

その他：

- ・気づきのメモによる気づきの重要性（ヒヤリハット）・・・
気づきのメモ強化により、乳幼児リーダー主体的に進めていく（自園に潜む見落としがちな危険について話し合い、危険察知能力と危険回避力の強化を目指す）
- ・AED・心肺蘇生法実施研修（毎月）研修・・・実践内容・事例はグループごとで決めよりリアルな研修にて実践へと繋げる
- ・職員会議簿報告シート改善（幼児：子ども月案会議報告・乳児：今月の主体的保育の報告・給食：今月の自園調理中のヒヤリハット・安全意識強化報告にて振り返り各自問題点に着目する）
- ・主任人材育成・・・主任複数制にて主任としての責任感と実務を学び組織の運営を支えよりよく園が回るよう知識と経験を身につける
- ・保育計画のすり合わせにより発達を学び合い、理解を深め年齢に応じた適正で安全な質の高い保育を提供する（会議にて主任主体にて進める）

3. 保育園運営（運営方針：「子ども中心保育」）

- ・全体的な幼保連携型認定こども園として計画の見直しと年間保育計画に年間月間指導計画を落とし込み・週間指導計画案・個別記録のITCによる書類管理（キットズリーアプリからルクミーアプリへの変更）
- ・自園保育計画の見直しを強化し、成長発達に沿った保育の実施。全職員が発達を学び理解を深め年齢に応じた適正で安全な質の高い保育を提供する

4. その他の取り組み（行事計画）

（1）保育関係

- ・新アプリルクミーにて園便り・保健便り・給食便り・行事手紙・クラス便り配信。登降園管理にて請求書を各自アプリにて配信へと切り替える
- ・保育参観・クラス懇談会・個人懇談・様々な行事を実施し、保護者と子育ての情報共有を図り、連携を図り子どもの育ちへと繋げる
- ・インターネット・ホームページによる行事のお知らせ等の強化
- ・園内絵本コーナー『ブライトフォレスト（絵本の森）』の活用と提供の見直しにてよりもっと子ども達に絵本を身近に感じてもらえるような仕組み改革にて絵本に親しみが持てる環境の提供を目指す
- ・Facebook からインスタグラムへの切り替えに挑戦し、より多くの方へ保育の見える化を行い園の情報発信の場として活用する
- ・登降園管理新アプリルクミーにて全クラス保育活動をドキュメンテーションとして毎日配信し、日々の保育の見える化を行う
- ・児童の健康管理とし、年2回内科検診・年1回歯科検診、毎月身体測定・乳児クラス月2回低年齢乳児検診の実施
- ・幼児クラスにて課内教室として体操教室・リトミック・英会話教室NOVAの実施
- ・幼児クラス向け体操教室・英会話教室NOVA・もじすうじラボ課外教室実施
- ・年間1回園評価に関する保護者アンケート実施にて保育の質の向上に努める
- ・保育士の自己評価導入にて日々の保育振り返りを行い、集計結果をホームページにて掲載

* 2024年度年間行事予定は別紙参照

(2) 給食・食育

- ・年齢別食育委員（保育士・給食職員）にてマナー・畑・クッキング・お箸の指導の4つの柱に分け提供。一年間で様々な体験や経験ができるよう一年計画を作成し、それぞれがつながりを持ちながら花の栽培活動・お箸の使い方・マナー・クッキング体験など食育の強化を図る
- ・乳児クラスは視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚の五感を使った食育活動の導入を目指す
- ・年長児ひょうたん栽培に挑戦し栽培したものを製作活動へと繋げる
- ・「お弁当箱の日」の継続・提供内容の見直し。季節に応じたメニューの提供と子ども達を楽しめる工夫を目指す
- ・給食配膳、配膳マニュアル完全導入による安心・安全な食の提供の強化を図る（誤飲・誤食を完全に防ぐ）
- ・子ども達が自由に触れて楽しむPOP掲示を行い、栄養素や旬の食材への情報を交えた掲示物を増やし、家庭での食事バランスのヒントになるような働きかけを行う
- ・完全給食・手作りおやつ提供とバランスの良い献立作成を行う
- ・基本的に和食中心とし、洋食・中華などバラエティに富んだメニューでの提供実施
- ・誕生会や季節のメニューでは子ども達が喜ぶ、自園ならではの行事食を取り入れ、四季と文化を五感で感じられるような工夫をする
- ・季節の行事に合わせた食育イベントの導入（子ども達が主体的に参加できるよう計画し実施していく）

(3) 職員体制、職員育成

- ・運営方針「子ども中心保育」であることを保育の原則として捉え、子ども一人ひとりの人格を尊重し、生活や遊びを通して生きる力を育み、子どもの主体的な活動ができるよう環境を整え援助しながら保育者も環境の一部となり関わる
- ・全園児を全職員で育てる。縦と横のつながりを持ちながらクラス運営を進め、園全体が一つになり協調・協同し同じ方向性で進んでいく
- ・各委員会の年間計画を作成。計画に基づき1年間の活動を明確に進める
(4月中に作成)
- ・乳幼児アシスタントリーダーによる新入職者へのサポート強化を目指し、働きやすい環境を提供し、不安感を取り除く
- ・保育補助雇上げにて保育士の仕事量の削減へと繋げる
- ・主任複数制にて主任としての責任感と実務を学び組織の運営を支えよりよく園が回るよう知識と経験を身につける

(4) 安心・安全対策・防災関係

- ・自らの命の大切さや、命を守る知識をさまざまな視点からとらえ1年計画で年間6回伝えていく
- ・慣れによって見逃されてしまう人的・物的（環境）ミスをなくし、より安全安心保育の提供と給食室内の安全意識強化。すべてにおいて「安心安全保育」安全保障を目指す（子ども達・保護者ともに心の繋がりを大切にし、安心感を育くむ中で信頼関係を築く）
- ・園外散歩マップの年間見直し・作成により危険箇所を事前に把握する。園外保育活動時には交通ルールを学ぶなどさまざまな経験を通して、安全文化・安全教育の強化取り組みを行う
- ・全クラス完全うつ伏せ寝禁止の徹底とSIDSチェック。事故訓練・AED訓練を通して職員の意識強化と済聖会午睡マニュアルの浸透を目指す
- ・避難訓練や実際に災害が起きた時に備えて知識を学び体験し命の守り方を知る

- ・事故訓練による不適切保育・不適切給食・SDIS 突然死・虐待・ジェンダー・誤嚥窒息のテーマにて学び合う

(5) 地域交流

- ・地域老人会「高砂会」との敬老会での交流実施
- ・地域小学校との交流を行い、就学前訪問実施（小学校の見学等）
- ・保育士・栄養士保育園実習の受け入れ
- ・年長児毎月地域図書館アンフォーレにて絵本の貸し出し
- ・外部向けの子育て支援・地域支援強化にて年画計画作成にて園長・主任・担当者にて進める。子育て情報誌にて自園の保育の見える化と、子育てのヒントとなるように発信

(6) 子育て支援・地域支援

- ・外部向けの子育て支援・地域支援強化・・・子育て支援計画作成にて園長・主任・担当者にて進める

※9月・10月ごっこ体験 ※5月・11月ゴミ ZERO 運動（地域活動） ※移動水族館訪問

※絵本業者とコラボにて絵本の読み聞かせと絵本の世界の楽しみ方についての講話・絵本販売など

【下記参照】

- ・園行事内地域活動年間計画
- ・子育て支援・地域支援年間計
- ・年間スケジュール

2024 ブライトこども園 園行事内地域活動年間計画

実施月	場所	対象者	内容
9月	未定	5歳園児と地域 敬老会	「敬老ふれあい会」 地域に住む老人の方と交流を深め、老人をいたわる気持ちを学び、一緒に過ごす中で世代間の触れ合い活動を行う。高砂会が行っている交流会に参加したり、園に訪問したりしながら交流の場を設け。 (安城市補助金にてプレゼント作成)
11月	園内	アンフォーレ (地域図書館)	「勤労感謝訪問」 日ごろお世話になっている地域の方に勤労感謝訪問にて「ありがとう」の気持ちを伝え交流を深める (安城市補助金にてプレゼント作成)

2024 ブライトこども園 子育て支援・地域支援年間計画

- ・地域に住む住民と 0～5 歳のお子様と保護者様を対象
- ・ブライトこども園で実施する子育て支援・地域支援について 4 月作成予定の手作り地域支援情報誌にてお知らせとホームページにて掲載
- ・地域の方やお子様と保護者様が気軽につどい、遊ぶことができる環境の提供と育児に関する悩み相談会開催

実施月	場所	対象者	内容
4 月	絵本コーナー	0～5 歳のお子様と保護者様	「 ブライトフォレスト開放 」 ブライトこども園の園内絵本コーナーを開放 0～5 歳児向けの絵本からシリーズものまで用意し好きな絵本を楽しみ絵本貸出しを行う
5 月 11 月	安城公園	地域住民・0～5 歳のお子様と保護者様	「 ごみゼロ活動 」 ブライトこども園の年長児と一緒にごみゼロ活動に参加し、みんなが使う公園のゴミ拾いを行う ゴミ拾い後は大型絵本を使用し SDGS について深め合う (園児参加の為安城市補助金にて開催企画予定)
6 月	園駐車場	地域住民・0～5 歳のお子様と保護者様	「 ブライト水族館 」 移動水族館を呼び、ブライトこども園の駐車場に設置。海の生き物を間近に見たり、触ったりする体験を提供 (園児参加の為安城市補助金にて開催企画予定)
7 月	ホール	0～2 歳のお子様と保護者様	「 コーナー遊び 」 園にある玩具提供。ままごとや机上遊び、積み木やブロックなどの構成遊びをコーナーごとに用意し保育教諭と一緒に遊び、子育ての悩み相談会開催
8 月	絵本コーナー	0～5 歳のお子様と保護者様	「 ブライトフォレスト開放 」 ブライトこども園の園内絵本コーナーを開放 0～5 歳児向けの絵本からシリーズものまで用意し好きな絵本を楽しみ絵本貸出しを行う
9 月	ホール	0～2 歳のお子様と保護者様	「 親子ふれあい遊び&リトミック♪ 」 歌やピアノに合わせて親子で体を動かしたり、触れ合い遊びをしたりと遊びを通して子どもとの遊び方や関わり方を知らせる
10 月	保育室	1～2 歳のお子様と保護者様	「 園体験会 」1・2 歳児対象 ブライトこども園の保育を親子で参加し、朝の会・室内遊び・給食など実際の保育活動を体験できる環境を提供(参加費回収予定)
11 月	ホール	0～2 歳のお子様と保護者様	「 運動会ごっこ 」 ブライトこども園の乳児運動会を体験し、体を動かす楽しさを知らせる
12 月	ホール	0～2 歳のお子様と保護者様	「 コーナー遊び 」 園にある玩具提供。ままごとや机上遊び、積み木やブロックなどの構成遊びをコーナーごとに用意し保育教諭と一緒に遊び、子育ての悩み相談会開催
1 月	ホール	0～2 歳のお子様と保護者様	「 製作遊び 」 手作り製作(季節もの作成)。自宅にある材料で簡単に作れる製作を紹介
2 月	ホール	0～5 歳のお子様と保護者様	「 絵本読み聞かせinこどものとも社 」 絵本業者とコラボ企画 こどものとも社おすすめ絵本の読み聞かせにて絵本の世界を伝え、年齢に合わせたおすすめ絵本の販売 (こどものとも社コラボ企画)
3 月	ホール	0～2 歳のお子様と保護者様	「 楽器遊び 」 手作り玩具を使用し音を鳴らして親子で一緒に楽しむ

年 間 ス ケ ジ ュ ー ル

2024●年間スケジュール(4月～10月)

月	行事	保護者参加行事
4月	1日(月)～6日(土) 希望保育 2日(火)～5日(金)・慣らし保育 8日(月) 始業式 18日(木) 避難訓練 25日(木) 誕生会 4/1～4/7まで1号認定児長期休業	1日(月) 入園式
5月	7日(火) 避難訓練 15日(水) 不審者対策訓練 23日(木) 誕生会 未定日(水) 内科健診	17日(金) 親子遠足(3～5歳児) ※0～2歳は通常保育 個人懇談会 0歳 5/27(月) 28(火)
6月	1日(土) 衣替え 5日(水) 避難訓練 26日(水) 誕生会 未定日(水) 歯科健診	個人懇談会 1歳 5/29(水)～30(木) 2歳 6/3(月)～4(火) 15日(土) 保育参観(3～5歳児) ※土曜保育はありません
7月	1日(月) プール開き 4歳午睡開始 5日(金) 七夕会・誕生会 18日(木) 避難訓練 12日(金) 夏イベント保育(年長児) 7/22～8/31まで1号認定児長期休業	体操参観未定 ※20日(土) 年長児土曜保育なし
8月	7/29日(月)～1日(木) 安城七夕作品展 1日(木) 避難訓練 10日(土)～17日(土) 希望保育 22日(木) 誕生会 30日(金) プール納め 4歳午睡終了	
9月	3日(火) 総合避難訓練 25日(水) 誕生会 未定() 地域敬老会 未定() 内科健診	14日(土) 乳児運動会(保育参観) (0～2歳児) ※土曜保育はありません
10月	1日(火) 衣替え 9日(水) 避難訓練 22日(火) 不審者対策訓練 24日(木) 誕生会	4日(金) 引き渡し訓練 5日(土) 幼児運動会(3～5歳児) ※土曜保育はありません (雨天予備日 12日)

2024●年間スケジュール(11月～3月)

月	行事	保護者参加行事
11月	5日(火) 避難訓練 21日(木) 誕生会 未定() 年長児小学校見学	個人懇談会 3歳 5日(火)～8日(金) 個人懇談会 4歳 11日(月)～13日(水) 個人懇談会 5歳 18日(月)～20日(水)
12月	2日(月)～5日(木) 正月飾り展(幼児) 7日(土) 避難訓練 18日(水) クリスマス会・誕生会 20日(金)～28日(土) 希望保育 30日(月)・31日(火) 年末休暇 12/28～12/31 まで1号認定児長期休業	楽器遊び会 9日(月)～11日(水) (乳児発表会)
1月	1日(水)～3日(金) 年始休園 4日(土)～7日(火) 希望保育 9日(木) 誕生会 29日(水) 避難訓練 1/6～1/7 まで1号認定児長期休業	25日(土) 幼児生活発表会 ※土曜保育はありません
2月	3日(月) 節分・誕生会 5日(水) 誕生会 20日(木) 不審者対策訓練 26日(水) 総合避難訓練	
3月	4日(火) 避難訓練 6日(木) お別れ会・誕生会 25日(火)～31日(月) 希望保育 3/25～3/31 まで1号認定児夏季休暇	21日(金) 卒園式

※土曜保育ご利用の方は用紙にて申し込みが必要になります。

※日程変更・追加がある場合は園だよりにてお知らせ致します。

※太字記載行事は日程が決まり次第、園だよりにてお知らせ致します。

令和6年度ブライト保育園名古屋一社事業計画書

1. 保育理念・方針・目標

【保育理念】

子どもたちの「生きる力」の基盤づくりを支援する

【基本方針】

アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体興育(興味・体験・感動・気づき)

- (1) 子どもたちの興味を引き出す、より多くの機会を提供する
- (2) 子どもの思いを受け止める
- (3) 子どもが自分で経験することを大切にする
- (4) 子どもが自分で気づくように言葉かけをする

【保育モットー】

「つよく ゆたかに キラキラと」

自発的な活動を通してあきらめない気持ちや我慢強さ、しなやかで豊かな心を育て、子どもの「やりたい」という意欲を大事に存分に保障していく。

子どもたち一人ひとりの生活リズムを大切にそれぞれのリズムを大切に、それぞれの発達に合わせて援助し、自分に対して自信を持って輝いていけるよう良い姿をたくさん伸ばしていく

【園目標】

- ・自分で考え、工夫したり判断できる子ども
- ・五感を通して、ゆたかな感性と創造を培う子ども
- ・感性豊かで、素直に感動できる子ども

【運営方針】

- 子ども達的意思、人格を尊重して、常に子どもたちの立場に立って、保育を提供し、園児の無限の可能性を信じ、本来持っている能力を伸ばす保育を行う
- 子どもの主体性を大切にし、意欲を引き出す保育をする
- 温かな受容の中で、豊かな心を培い、ゆっくりと育ちを待つ保育をする
- 大人と友だちとの関わりを大切にし、豊かな人間関係の基礎を育む

2 園児数・保育士

(1)定数 60名

(2)年齢別入園児数(令和6年4月1日)

	ゆめ (0歳)	にじ (1歳)	つき (2歳)	ほし (3歳)	そら (4歳)	はな (5歳)
定数	6	12	12	10	10	10
在籍数	5	12	12	12	12	12

(3) 職員数

- ・園長1名 ・主任1名 ・保育士9名 ・パート保育士3 調理(栄養士)2名
- ・保育従事者2名 ・委託医2名(内科1名・歯科1名) 計18名(育休1名)

3 保育運営

- ・全体の計画、年間保育計画、月案、週案を合わせ、理解を深めて保育につなげていく。
- ・各クラス保育室の環境設定を期ごとで話し合いながら、保育をつなげられるようにする。

4 研修会(職員の質の向上)・職員会

- ・職員からの気づきから問題を提起し、その問題に基づいて話し合い、改善し、日々の保育に活かしていく。
- ・子どもの発達を職員で学び、保育について話し合う
- ・定例職員会議(毎月) ・クラス会議(毎月) ・給食会議(毎月)
- ・研修会・研究会に積極的に参加

5 行事計画

- ・園だより、保健だより、給食だより、クラスだより、行事だよりなど、行事内容を詳細に知らせる。
- ・行事の後は、保護者アンケートを実施し、改善点など職員間で検討する
- ・保育参観、個人懇談を実施する
- ・体操教室 年24回 英語教室 年33回

6 給食・食育

- ・誕生会・季節メニューなどの行事食を取り入れる
- ・自分の食べられる量を自分で決め、伝えることができるようにする
- ・安心、安全な食の提供の強化(誤飲、誤食を防ぐ)
- ・食に関する提示を行い、食への関心を広げる
- ・子どもの食の様子などを把握するため、栄養士が給食時に各クラスに入り食事の知る
- ・人気メニューレシピの公開

7 健康管理

園児・・・小児科 年2回(10月・3月) 園委託医による健康診断
 歯科 年1回(6月) 園委託医による歯科検診
※ 毎月 身体測定を実施

職員・・・定期健康診断

検便(月1回) 赤痢菌・サルモネラ菌・O-157・ノロウイルス
インフルエンザ予防接種(10月)

8 安心・安全対策・防災関係

- ・ヒヤリハットの活用により安全文化・安全教育の安心を目指した保育の実現
- ・散歩時のチェックリストの活用により安全に努める
- ・具体的な避難訓練の実施
- ・地震が起きたときどうするか?の絵本を作成し普段から子ども自身が身を守る術を知る
- ・不審者訓練実践実施 いろいろな場面を想定しながら行う
- ・災害時、避難所への避難の仕方、避難食提供リストマニュアルを全職員把握
- ・園内でのAED講習会・エピペン講習を開催し、全職員が対応できることを目指す
- ・保育室や、園庭など、危険な箇所がないか、点検し、改善する

9. 子育て支援

- ・未就園児を対象に、園庭開放を行う
- ・育児相談会を行う
- ・親子でクッキングや、製作づくりなど行う

【ブライト保育園大阪歌島 2024 年度事業計画書】

1. 保育理念・方針・目標

【保育理念】

子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤作りを支援する

【保育方針】

アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体興育（興味・感動・気づき）

- 1) 子どもたちの興味を引き出す、より多くの機会を提供する
- 2) 子どもの思いを受け止める
- 3) 子どもが自分で経験することを大切にする
- 4) 子どもが自分で考え工夫することを大切にする

【保育モットー】

「つよく ゆたかに キラキラと」

『つよく』 ・強い心と丈夫な体

・自分で考え、自分で行動し、生きようとする子ども

『ゆたかに』 ・よく食べ、よく遊び、良く眠る

・いろいろなことに興味を持って自分らしさを表現できる子ども

『キラキラと』 ・笑顔であいさつ、元気いっぱい

・仲間を大切に素直で思いやりのある子ども

・好きなこと、得意なことを見つけ、それに打ち込める子ども

【園目標】

- ・子ども一人ひとりの発達過程や心身の状態を理解し、子どもの意欲や気持ちを大切に丁寧な保育をする。
- ・安心安全な保育環境を設定する。
- ・職員同士がコミュニケーションを取り、チームワークを高めることで、より良い園運営に努める。
- ・地域の保護者また、在園児の保護者に向けて、保育士の専門性を活かした子育て支援を行う。

【園目標実現のために】

- 子どものやりたい気持ちを尊重しながら、ゆとりのある環境の中で十分な活動ができるようにする。
- 子どもにいつも優しく温かく関わり、愛されていることを感じることで、自己肯定感を育めるようにする。
- ヒヤリハット報告書を作成し対応策を考え、速やかに全職員で共有し事故を防止する。
- 職員が相手への理解を深め、お互いに不足していることを補うなど協力し合う。
- 月1回0.1.2歳児向けのイベントを企画し、地域の保護者や子どもに園に来ていただき、保育園のことや保育の様子を知ってもらう。
- 在園児の保護者に子どもの様子を伝えたり、子育ての相談に乗り成長の喜びを分かち合う。

2. 園児数・職員数

- (1) 定員 認可定員 72名
利用定員 60名

(2) 年齢別入園児童数（2024年4月1日在籍数）

	ゆめ 0歳児	にじ 1歳児	つき 2歳児	ほし 3歳児	そら 4歳児	はな 5歳児
認可定員	6	12	12	14	14	14
利用定員	1	11	12	12	12	12
在籍数	1	11	12	12	9	12

園児数 合計57名

(3) 職員数

- 園長 1名 • 主任 1名 • 保育士 9名 • 管理栄養士 1名
 - 栄養士1名 • 非常勤保育士 4名 • 非常勤子育て支援員 1名
 - 保育支援1名 • 調理補助 1名
- 計 20名（2024年4月1日現在）

(4) 開園時間

7時～19時（延長保育 18時～19時）

3. 職員の質の向上のために

(1) 職員会議・その他会議について

- ・職員会議（毎月）
- ・カリキュラム会議（年齢ごとに毎月）
- ・給食会議（毎月）
- ・昼礼（毎週金曜日）
- ・クラス会議（随時）
- ・乳児会議・幼児会議（随時）
- ・行事担当者会議（随時）

(2) 研修について

- ・大阪市私保連の研修や法人の研修、キャリアアップ研修に参加し、保育の質の向上に努めていく。
- ・職員が学びたい外部研修にも参加できるように計画・実行し、園内研修の場を設け共有していく。
- ・園内研修を実施し、情報共有及び保育の質の向上に繋げていく。
- ・消防署の協力を得て園内での救命救急講習に参加し、万が一の際にも皆が対応できるように救命措置を身につける。

(3) 給食・食育

- ・食育計画に基づき、季節を感じられる食材を取り入れ、手作りで和食中心の給食を提供する。
- ・食物アレルギー対策として、子どもの状態を把握し徹底管理の上で除去食を提供する。
- ・行事の際に、給食を通して子どもたちの取り組みや気持ちの励みになるようなメニューを考えて提供し、子どもたちとの繋がりを持つ。
- ・給食室職員、子ども、保育士が連携して食育活動を楽しむ。
- ・子どもの食への興味や好き嫌いなどを把握するために、栄養士が給食時にクラスに入り子どもの様子を見たり、園児と交流することで食育の質を向上させる。
- ・毎日給食・おやつ展示を行い、保護者に見ていただく。

4. 安全・健康管理

(1) 健康管理

1) 園児

- ・内科健診 年2回（年齢ごとに月替わりで実施）
園嘱託医による健康診断
- ・歯科検診 年1回（6月）園嘱託医による歯科検診
- ・身長 体重を計測 毎月

2) 職員

- ・定期健康診断 年1回健康診断
- ・腸内検査 毎月 「赤痢菌」「サルモネラ菌」「O157」の実施
冬季 「ノロウイルス」(給食・0歳児対応職員・園長)

(2) 安全対策

- ・避難訓練、不審者対策訓練等、火災・地震・不審者の対応について年間計画に基づき園全体で実施する。
- ・土曜日、早朝、夕方の職員が少ない時間帯の避難訓練を行い、臨機応変な対応ができるようにする。
- ・防犯対策として玄関はオートロックを配し、不審者の侵入を防ぐ。
- ・消防署の協力のもと、火災の避難訓練を行いご指導いただく。
- ・津波時の避難先(グリコ敷地内)に、年1回(11月予定)訓練で入らせてもらい、実際の場所や避難経路を確認し把握する。

5. 子育て支援

- ・保護者からの個別面談や相談に対応し、子育てや食育のアドバイスをする。
- ・月1回の0、1、2歳向けのイベント案内、離乳食レシピを作成し、掲示、配布する。
- ・区役所の保健福祉課と連携を取り、イベントを充実させる。

6. 年間行事

月	行事	保護者参加予定の行事
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・避難訓練 ・内科健診(3歳児) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園式
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの日の会 ・身体計測 ・遠足(3.4.5歳児) (行先は検討) ・避難訓練 ・内科健診(4歳児) 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス懇談会 (0.1.2歳児)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科検診 ・身体計測 ・不審者対策訓練 ・避難訓練 ・内科健診(5歳児) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参観、クラス懇談会 (3.4.5歳児)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕の会 ・身体計測 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・プール開き ・避難訓練 ・内科健診（0・1歳児） ・夏まつり 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・避難訓練 ・プール閉まい ・内科健診（2歳児） 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・避難訓練 ・内科健診（3歳児） ・キラキラの会プレゼント製作 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・避難訓練 ・遠足（3.4.5歳児） （行先は検討） ・内科健診（4歳児） 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・不審者対策訓練 ・勤労感謝の日 ・避難訓練（グリコ敷地内） ・内科健診（5歳児） 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会（2.3.4.5歳児）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・避難訓練 ・クリスマス会 ・内科健診（0.1歳児） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参観（3.4.5歳児）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月遊びの日 ・身体計測 ・避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス懇談会（0.1歳児）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・節分（豆まき）の会 ・不審者対策訓練 ・身体計測 ・避難訓練 ・内科健診（2歳児） 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活発表会 （2.3.4.5歳児）
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ひなまつりの会 ・身体計測 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒園式

	<ul style="list-style-type: none">• お別れ遠足• 新入園児説明会• お別れ会• 避難訓練• 内科健診（新入園児）	
--	--	--

※個人懇談（随時）